THE LION TIMES

Lions Clubs
International District 336-B

2023.07-2024.06

Vol.03



写真提供：岡山県観光連盟

ライオンズクラブ国際協会336−B地区

第70回 地区年次大会

2024年 4月27日[土] 岡山芸術創造劇場ハレノワ














第70回 地区年次大会式典


第70回 地区年次大会式典




変化への挑戦
に！未来のために！




第70回 地区年次大会式典
晩餐会のご案内
ホテルグランヴィア岡山
受付時間 16時45分
開宴 17時30分
世界を変えよう
笑顔で奉仕 地域のために！未来のために！


國際獅子會300E-3區
參訪日本國際獅子會336B姐妹區年會代表團


ために！


第70回 地区年次大会式典
吉備津彦命と
温羅の戦い
世界を変えよう
我々は奉仕する


第70回 地区年次大会式典

New District 336-B Governor's Message



2023-2024年度
336-B地区ガバナー
LCIF地区コーディネーター

藤井 信英
Fujii Nobuhide

1R-1Z
岡山みらいライオンズクラブ

振り返ると昨年４月16日にガバナーエレクトに信任され時の流れは早いもので１年の月日が経ちました。

今期私は、ガバナースローガン「Challenge to Change」変化への挑戦を掲げさせて頂きました。良い風習は残し、変えるべき事は変える、そして新しい事を取り入れ、今の時代にあったライオンズクラブ運営をしていく事を推し進めてきました。この取り組みに、ご理解頂き、様々なアドバイスをくださった、地区名誉顧問の皆様方、またいつも暖かく見守ってくださった上原FVDG、榎本SVDG、何より私の側近で支えてくれた松岡幹事、佐々木会計、そして私の思いを伝えてくれた５人の各コーディネーターと６人の各委員長、16人のZC、キャビネット副幹事、各委員会委員の皆様、そして無理なお願いを聞いて頂いた各クラブ会長と全てのメンバーの皆様にお礼申し上げます。

今期は会員増強（Mishon 1.5）とLCIF（アシスト70）に力を入れさせて頂きました。会員増強は新会員を迎え入れる事も勿論大事ですが、如何に退会者を減らすかが私は大事だと思っています。LCIFについても全会員がLCIFに理解を抱き金額では無く、我々は国際協会の会員である事の認識が一番だと考えております。そんな中、今期は少なからずこの考え方が理解していただけたように思えますし、全メンバーのご尽力に感謝申し上げます。

やり残した事、まだやりたい事も沢山ありますがガバナーの任期は１年でございますし、１回しかこの役を受ける事が出来ません。この１年で出来なかった事を次期の上原地区ガバナーに引き継ぎ、336-B地区が活気にあふれ、地域に無くてはならない、地域から求められる、そんな団体であり続けられるよう尽力していきたいと思っております。

結びに、336-B地区が夢と希望に満ち溢れ、未来へ繋がる地区になります事と、各クラブの益々の発展と、お一人お一人のご多幸を祈念申し上げ、私のご挨拶とさせて頂きます。一年間、本当にお世話になりました。

第一副地区ガバナー



上原　正樹

2R−1Z
岡山西ライオンズクラブ

2023-2024年度が無事終了しました。1年間、第一副地区ガバナーとして多くの学びと出会いをいただき、さまざまな知見を賜ることができました。336-B地区を陰日向なく支えてくださっている皆さまのご尽力なくしては成し得なかったことと、感謝の念に耐えません。改めてお礼申し上げます。

次年度はいよいよ地区ガバナーとして任を賜ることとなります。これまで偉大な諸先輩方が繋いだバトンを受け継ぎ、さらに大きく強く輝かせたいと意欲に満ちています。皆さまにはこれまで以上のご高配とご協力をいただければ幸いです。

地区アクティビティスローガンに「“心技一体”地域を元気に！」、地区ガバナースローガンには「和合」を策定しました。年明け早々に能登地区を、春には台湾を、大地震が襲い現地はまだ混乱しています。さらに未だ終息しない国際紛争や次々に噴出する社会課題など、誰もが安心して暮らせる安定基盤には程遠い世の中です。人の心も“自分さえ良ければいい”と誤った個人主義の考え方に染まっているのを感じます。

このような時代だからこそ手を取り合ってお互いを尊重し、常に感謝の思いを忘れず地域を元気にする活動を進めていきたいと考えます。

そしておひとりお一人がライオンズであることに誇りを持ち、楽しみながら活動ができるよう、下支えをまっとうしてまいります。仲良く協調・協働し、一歩一歩進んでいきましょう。

第二副地区ガバナー



榎本　　明

6R−2Z
総社雪舟ライオンズクラブ

『光陰矢の如し』と毎年思いながら年を越している感がするが、今年は一層その気持ちが強い。来年はさらに早くなる、そしてその次の年はもっと早くなる…と考えると、毎年100メートル走をしてるような気がする。しかし、実際の100メートル走のようにしんどいのかというとそうでもない。どちらかと言えば楽しくて、なぜか充実してるのである。

7月になると早速ガバナー公式訪問が始まる。藤井ガバナーに随行し、それぞれの地域でガバナー方針を述べ、様々な問題点をお聞きしながら、336-B地区全域を回った。“山あり、海あり、谷あり”のところをかなりの強行軍である。実際にしんどさを感じた時もあったけれど、それぞれの地域の個性を目の当たりにし、岡山にこんなところがあったんだ、鳥取には岡山では考えられないようなところもあったんだ、と感心しながらの実は楽しい『旅同中』だったとも思える。

公式訪問が終わると、各委員会や研修会の開催が目白押し。発言する機会はあまりなかったけれど、大いに勉強になった。この年齢ともなると新たな『勉強』は少々きつかったけれど、『経験値』というものが助けてくれたような気がする。何せライオン歴35年だから！

そろそろ2024-2025年度が始まり、そして私にとって本番となるその次の年度の諸々の準備も徐々に始めていかなくてはならない。御尻にマッチの火が付いたような状態…火傷をしないよう余裕をもって、周りの皆さんに助けてもらいながら、頑張って行きたい。

キャビネット幹事



松岡　哲也

1R−1Z
岡山みらいライオンズクラブ

今期キャビネット幹事を務めさせていただきました、岡山みらいライオンズクラブの松岡です。はじめに藤井キャビネットを支えてくださりました、地区役員の皆様、事務局員様、そして地区内の各クラブ会員の皆様にはお力添えを賜り、心より御礼を申し上げます。

藤井ガバナーの方針、思いを皆様にお伝えしていくことが私の役目であると考え、一年間邁進してまいりました。公式訪問懇談会に始まり、各委員会もITデジタルを活用することで活発に開催することが出来たと感じています。委員会で協議された内容でまびフェスや多くのセミナー、研修会を開催することが出来ました。セミナーや研修会後の懇親会では会員同士がリジョンとゾーンの垣根を超え、深く繋がりが持てたのではないでしょうか。

ライオンズクラブは楽しい、そして多くの仲間と出会い、その仲間と奉仕活動を一緒に行いたいと思えるような機会を作っていかなければいけないと　改めて感じ、勉強させていただいた一年間となりました。

上原次期ガバナーも藤井ガバナーの方針を継続していきたいと仰ってくださり、継続してくださることに感謝を申し上げます。これが浸透されれば336-B地区がより活性化され、多くの奉仕を地区に与え、何よりも地区の雰囲気が変わり会員が増強されていくと確信しています。

キャビネット幹事としての任期は終わりますが、336-B地区への熱い思いは変わりません。一年間勉強させていただいた経験をもとに、今後も336-B地区の益々の発展のために尽力して参りたいと考えています。

改めまして皆様方には心より感謝と御礼を申し上げ、退任の御挨拶とさせていただきます。一年間ありがとうございました。

キャビネット会計



佐々木　孝之

1R−1Z
岡山ライオンズクラブ

今年度、336B地区のキャビネット会計という大役でしたがこの素晴らしい経験を共有できたことを誇りに思います。

この１年間、キャビネット会計として活動してきましたが、その間に私たちの地区は多くの成長と成功を遂げました。藤井ガバナーの素晴らしいリーダーシップのもと、松岡幹事の見事な運営能力で地区を牽引し、その期待に見事に答えた各コーディネーター、委員長の遂行能力で地区役員皆さんの協力とサポートを得ながら目覚ましい１年間だったと思います。

この役割を通じて、財務の管理だけでなく、メンバーや地域社会とのつながりを築く機会も与えられました。その中で、多くの人々と出会い、コミュニティの発展に貢献できたことを嬉しく思います。

次年度の財務も減り張りのある運営をされ、これからも地区の発展とメンバーの皆様と地域の皆様を幸せにされること願います。

最後に、これまでのご支援とご協力に心から感謝いたします。退任に際し、改めて皆様にお礼申し上げます。

今後も336B地区の活動がますます盛り上がり、地域社会に大きな影響を与えていくことを願っています。ありがとうございました。

GMT委員会/SCP・FWT委員会



GMT
地区コーディネーター

難波　進

2R−1Z
岡山あげはライオンズクラブ

GMT委員会のコーディネーターとして2期連続で活動し、委員会メンバーと共に新会員230人の獲得、退会者を200名以下に抑えること、そして7年ぶりの会員純増10名を目指して参りました。

また、今期から4年間にわたる国際協会の会員増強プログラム「MISSION 1.5※」が始まりました。

※MISSION 1.5：2027年7月1日までにライオンズクラブの会員数を135万人から150万人に増加させるプログラム

会員増強には新会員の増加が必要ですが、今期は特に既存会員の退会防止と新会員研修の充実に力を入れました。

通常1回開催のニューメンバースクールを岡山で2回、鳥取で2回の計4回開催し、終了後には懇親会も行い既存会員間の交流を深めることができました。

参加者からは大変好評をいただいております。来期も引き続き既存会員間の交流を深め、退会防止に努めていただければと思います。

会員増強はすぐに結果が出るものではないかもしれませんが、今の活動がクラブ内外やノンライオンに伝わり、ライオンズクラブの認知度向上と会員増強につながることを願っています。

ご協力いただきました皆様に心から感謝申し上げます。

1年間ありがとうございました。



SCP/FWT
地区コーディネーター

斉藤　由香

1R−1Z
岡山みらいライオンズクラブ

この度のSCP/FWT委員長・SCP/FWTコーディネーターの退任にあたり、1年間SCP/FWTの活動にご理解ご協力いただきありがとうございました。

そして、私はSCP/FWTコーディネーターを、3年間務めさせていただきました。このような大役を仰せつかり、貴重な機会をあたえていただき、心から感謝しております。

FWT委員会の活動としては、「ヘアードネーション」「子どもみらい古本募金」を継続事業とし、クラブ支部をもっと知ってもらい、柔軟に活用してもらえるように、GET委員会と協力し、セミナー・ウェビナーの開催をしてまいりました。

FWTの活動はGMT会員増強と共にあります。いま始めたことはたった一歩かもしれませんが、その活動がクラブ内そしてノンライオンに伝わっていき、ライオンズクラブを周知することができ、そして会員増強に繋がっていけばいいと願いながら活動のご協力を伝えて参りました。

各クラブのスタイルで、やりやすい形で始めてくだされば幸いです。

これからのライオンズクラブが明るいものになることを心より祈っています。

GET委員会



GET
地区コーディネーター

小野　義則

6R−1Z
金光ライオンズクラブ

今期GETといたしましては思ったような成果を出すことは叶いませんでした、大変悔しい次第です。

しかし支部の設立あるいはスペシャリティークラブの設立は今後のLCの活動を支える大切な事項の一つであると考えています。

新たな奉仕を生み出し輪が広がっていくには新たなアクティビティメンバーが必要であり、その為には支部やスペシャリティークラブの設立が新たなメンバーの受け皿となることで新たなチームが生まれ、結果としてミッション1.5の成功の柱になると思います。

コーディネーターは退任いたしますが、この経験を活かし今後も次世代のLC活動に繋げていけるよう挑戦をしていきたいと思います。

一年間、皆様の多大なご協力、ご支援を賜りましたこと感謝申し上げます。

GLT委員会



GLT
地区コーディネーター

髙尾　佳孝

8R−2Z
境港ライオンズクラブ

今期のGLT委員会といたしましては、ガバナースローガン「Challenge to Change 変化への挑戦」を継承、実践していくために、新しい研修会の手法等を模索していきながら各種研修会を開催させていただきました。

今期のリーダーシップ研修会は新しい試みとして、GMT委員会と協力し、研修会と合わせて「会員交流会」を開催させていただきました。研修会の内容も「ライオンズ勉強会」とし、次世代リーダーの枠にとらわれずに、より多くの会員が参加していただきやすい研修会を開催させていただくことで、有意義な研修、交流ができたものと思います。また、参加していただいた皆様にアンケート調査を行なうことで、より多くのメンバーからのご意見、ご要望をいただき、次回以降の各種研修会の糧とすることができました。ご協力いただきました皆様に感謝いたします。

研修会の内容は、GMT・FWT・GSTの各委員会が開催した「新会員研修会（岡山開催、米子開催）」、「支部クラブ設立セミナー」もあわせて、ライオンズ国際協会ホームページ内（会員ポータルサイト）、ライオンズ学習センターのLearnで開催案内報告と完了報告をさせていただいておりますので、ご確認ください。

ライオンズ学習センターの活用に関しては、まだまだメンバーへの周知が足りていないので、「リーダーシップスキルを高める機会の提供」履修コースの案内や学習センター内の様々な研修会等を各クラブやメンバーに活用していただけるように、周知に取り組んで参りたいと思います。

今期のGLT委員会の活動を通して、これまでの培ってきた歴史と実績を鑑み、検証し、新たな挑戦をしていくことが次世代のライオンズクラブに繋がるものと確信いたします。皆様の多大なるご協力をいただきましたこと大変感謝申し上げます。

GST／LCIF委員会



GST
地区コーディネーター
LCIF委員長

畑中　隆之

1R–1Z
岡山みらいライオンズクラブ

この度のGSTコーディネーター・LCIF委員長退任にあたり、一年間GST･LCIF委員会の活動に対しご理解とご協力を賜りましたこと誠にありがとうございました。

GST委員会では2024年4月6日にマービーふれあいセンターにて開催をしました、まびフェスでは各クラブの皆様、関係者の方々の多大なるご協力を頂き盛大に行えましたこと、心より感謝申し上げます。

藤井ガバナーのアクティビティスローガンを具現化した記念すべき事業となりました。

336B地区LCIFキャンペーン「アシスト70」では地区目標20万ドルを掲げ、皆様へご協力をお願いして参りました。年度末を待たずに達成できましたことは、皆様方のご理解とご協力の賜物でございます。

LCIFへのご理解を深めていただき、次年度も引き続きのご協力をお願いしたいと存じます。

一年を通じて力不足な点が多々ございましたが、お支え頂いた委員会の皆様藤井ガバナーはじめキャビネット役員の皆様方に感謝申し上げます。

一年間ありがとうございました。

規定策定委員会



規定策定委員長
地区名誉顧問会議長

西尾　愼一

7R–1Z
鳥取ライオンズクラブ

藤井地区ガバナーの下で規定策定委員長を拝命し、併せて自動的に就任した地区名誉顧問会議長として名誉顧問会議を開催させて頂きましたが本当にアッと言う間に過ぎ去った1年でありました。規定策定委員会については、昨年度に過去問題となっていた杜撰な会計処理を牽制する為の規定の策定や、現行規定の見直し等を行った事もあり、本年度は特段報告すべき事案はなく、国際理事会方針書に従って改訂されたライオンズ必携第61版についてポイントとなる箇所を説明するに止まりました。次年度以降も社会情勢の変化に沿った形での規定の策定、見直しに取組んでいかなければならないと思います。

名誉顧問会の活動としては、年4回のキャビネット会議の開催に中って、メインとなる議題の確認・説明に加えて、地区が抱える諸問題や今後の方向性について議論を交わしてきました。しかしながら会議に参加される名誉顧問の方が限定的で非常に小数であったのが残念に思います。確かに皆さんが高齢となり、種々の事情により参加が難しいのは理解する所ではありますが、名誉顧問会議は地区を次ぎの時代に繋げていく為に重要な役割を担っていると思いますので、何らかの方法で全員の意見を頂ける場として機能するようしないといけないと感じています。

いろいろ要望じみたことを申し上げましたが、この1年間、会員皆さまのご協力に感謝申し上げ、退任のご挨拶とさせて頂きます。

地区GMT委員会



未来ビジョン委員長

池田　紀久男

2R−1Z
岡山東ライオンズクラブ

今期のGMT未来ビジョン委員会では会員純増10名を目標に会員増強と退会防止に取り組んできました。新会員研修会については鳥取・岡山の2会場で4回開催しました。テーブルディスカション・懇親会と多くのメンバーに参加していただき親睦を深めることができました。

3月にはGLT/GMT委員会合同でライオンズ勉強会開催した後地区・クラブを越えた横のつながりできるような交流会を開催しました。

今期の委員会活動を通して、これまでのライオンズクラブの伝統は継承しつつも例会運営・アクティビティなどは未来への刷新をしていく事が次世代のライオンズクラブに繋がるものと思い、楽しく魅力あるクラブとすることで会員増強に繋がるのではないかと思います。

皆様には委員会活動に多大なるご協力ご理解をいただき一年間大変お世話になり心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

YCE・国際関係・レオ委員会



YCE・国際関係・
レオ委員長

小銭　和明

5R−1Z
倉敷東ライオンズクラブ

本年度は、アフター禍においてここ数年中止となっておりました、YCE事業をなんとか再開させようと強い思いで、336B地区YCE委員長を拝命致しましたが、諸般の事情によりほとんど進展のないまま、任期を終えようとしております。誠に残念で仕方ありません。

このまま、人災ともいえる事業の心肺停止状況が継続するならば、ライオンズクラブの青少年健全育成プログラムの根幹をなす歴史あるYCE事業を全く台無しにしてしまう危惧を感じております。

そんな中、この事業をふたたび隆盛に導き、再度活性化させるために大変微力ではありますが、来期MD336YCE委員長を拝命致しました。

従来全国8複合地区の中で、我ら336YCE委員会は他の複合地区の後塵を拝して参りましたので、この点も大いに改革し、336複合地区独自でのYCE事業も視野に入れながら、種々模索して参りたいと考えております。

最後になりましたが、来期におきましても皆様方の変わらない御支援と御協力を御願し退任の御挨拶とします。有難うございました。

環境保全・保健福祉委員会



環境保全・
保健福祉委員長

池田　康利

7R−1Z
鳥取いなばライオンズクラブ

今期環境保全・保健福祉委員長をさせて頂きました鳥取いなばライオンズクラブの池田です。今期は思う様に活動が出来ず大変迷惑をおかけし反省が多いですが、ライオンズ・デイを中心にした地区一斉清掃では地区のクラブの皆様には多大な協力をして頂き心より感謝致します。また来期でも変わらない皆様のお力をお貸し頂いてより楽しいライオンズ活動になりますよう願っております。今期は本当にお世話になりありがとうございました。

青少年・ライオンズクエスト委員会



青少年・ライオンズ
クエスト委員長

小沢　恭介

1R−1Z
岡山ライオンズクラブ

藤井ガバナーの下、青少年・Ｌクエスト委員長を務めさせていただきました。初めての任務でしたが、キャビネット・委員会のメンバーの皆様の多大なアドバイスやご協力をいただき、１年間活動させていただきました。

岡山・鳥取地区共催での薬物乱用防止教育認定講師養成講座の開催や、国際平和ポスターコンテスト・展示会、まびフェスでの薬物乱用防止啓蒙活動を実行いたしました。本来であれば、その他開催すべき活動もあったと思います。退任いたしますが、今後この経験を活かして積極的に活動していきたいと思います。

皆様　１年間ありがとうございました。

IT・M・ライオンズ情報委員会



IT・M・
ライオンズ情報委員長

松本　善文

8R−2Z
境港ライオンズクラブ

今期を振り返りまして、

・地区ホームページの新規作成
・キャビネット会議議案録のデータ配信（印刷冊子の廃止）
・地区誌「LION TIMES」のデータ配信（印刷冊子の廃止）

等、進めてきました。地区誌については２号まで発行済みです。

印刷冊子の廃止につては賛否両論あるとは思いますが、色々な観点からも今後はこの方向に進んで行くものと思われます。ご協力をお願いいたします。

SNSでの情報発信についてはクラブ毎の投稿をシェアする事で情報の拡散を行いました。少しでもライオンズクラブの認知の向上に繋がったかと思います。

今期、初めての委員長職でしたが委員の皆様をはじめ沢山の方々から叱咤激励頂き、一年を終える事が出来そうです。ありがとうございました。

アラート委員会



アラート委員長

川本　浩一郎

1R−1Z
岡山みらいライオンズクラブ

１年間、アラート委員会の活動に対し、多くのクラブ、メンバーの皆様にご協力をいただき感謝申し上げます。

アラート委員長３期目となる今期も、地区アラートの体制強化ならびに他団体との連携推進を柱に活動を行って参りました。

体制強化では、クラブアラートの中心を担うアラート委員長・副委員長の選任、災害時の支援活動等を行うアラートチームメンバーの登録、クラブ等における災害支援物資及び資機材の確保促進に取り組みました。また、全国アラートフォーラム 2024 in 岡山が開催され、地区からも多くの皆様が参加されました。これまでの被災地支援について学ぶと同時に、今後のアラートがどうあるべきかを考える貴重な機会になったと思います。

次に、他団体との連携推進では、今期も市町村の社会福祉協議会と「災害時におけるボランティア支援に関する協定」締結を推進して参りました。新たに、玉野市社協、浅口市社協、高梁市社協と協定が締結されました。また、協定を締結している鳥取市社協からの要請を受け、豪雨被害に対する支援活動も行いました。

近年、頻発する豪雨災害、そして元旦に発生した能登半島地震など、災害はいつ、どこで起こるか分かりません。今後もライオンズクラブとして出来る取り組みを進めて参ります。来期以降も、アラート委員会へのご協力をお願い致します。

地区年次大会



地区年次大会
大会委員長

藤原　直樹

1R–1Z
岡山ライオンズクラブ

第 70 回という記念大会を昨年 9 月に完成した岡山芸術創造劇場ハレノワで開催するという事で、かなりのプレッシャーでした。初めての会場で、ハレノワの事務局も大きな大会の経験がない中での開催という事でした。大会前には、家元大会実行委員長の元で部屋の位置関係であったりタイムスケジュールの確認であったりの繰り返しで、かなり苦労がありました。

皆様の協力があって、パティ・ヒル国際会長と藤井地区ガバナーの共通単語である〈Change〉が一年間を通して実践されたと思います。特に藤井地区ガバナーが力を入れたのはアラートです。「令和 6 年能登半島地震」が不幸にも 1 月 1 日に起きましたが、その対応は募金に始まりいまだに炊き出しに現地まで行くなど特筆に値することです。

ライオンズクラブは現在、会員減・財政難と非常に難しい問題に直面しています。これを克服するには、原点の「We Serve　われわれは奉仕する」に基づいた活動をするしかありません。今が転換期です。

第 100 回に向けて、社会の求めるライオンズクラブが何であるか考えながら、まず来年度、上原次期地区ガバナーの元で「心技一体　地域を元気に!」に向かって力を結集しましょう!!　現在の 336-B 地区にはその力があります。

最後になりましたが、年次大会にご協力いただいたすべての方に御礼申し上げます。ありがとうございました。感謝!!



地区年次大会
大会副委員長

大谷　博

1R–1Z
岡山ライオンズクラブ

4 月 27 日岡山創造劇場ハレノワに於いて第 70 回 336-B 地区年次大会を開催させていただき多くのメンバーの皆様にご参加していただきまして誠にありがとうございました。

何しろ、初めての開催場所なので 1R の皆様には、大変戸惑うところがあったかもしれませんが、ご協力いただきありがとうございました。何とか無事に終わりましたことに感謝申し上げます。

また、駐車場がなくご参集いただきました各地の皆様には、ご不便をおかけしましたことをお詫び申し上げますと共にお昼からの開催とこれも初めてのことで戸惑いながらも無事終了しましたことを熱くお礼申し上げます。

来年も、ハレノワでの開催となっています、来年皆様とお会いできることを楽しみにしています。

一年間ご協力ありがとうございました。

地区年次大会



地区年次大会
実行委員長

家元　伸治

1R−1Z
岡山ライオンズクラブ

記念すべき第 70 回 336 - B 地区年次大会において、実行委員長を務めさせていただきました。

4 月 27 日、「70 年！みらいに向かって」の大会スローガンの下、地区年次大会の会場となりました岡山芸術創造劇場ハレノワへ、多数の会員の皆様にご参加いただきましたこと厚く御礼申し上げます。

経験不足の大会実行委員長ということで、ご迷惑をおかけした点も多々あったと思いますが、大会委員の諸先輩をはじめホストクラブの皆様に多大なご協力をいただき、無事に大会の幕を閉じることができました。

この役目を通じて、自分が所属するクラブだけでなく、LC国際協会 336 - B 地区というその１つ外側を知ることもできました。

最後になりましたが、ホストクラブの皆様、大会実行委員の皆様、大会に関わってくださいました関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

ありがとうございました。



地区年次大会
実行副委員長

濱尾　壽一

1R−1Z
岡山ライオンズクラブ

第 70 回地区年次大会実行副委員長と言う大役を仰せつかりなんとか任を全う出来たのではないかと思います。

会場が「岡山芸術劇場ハレノワ」で初めての開催ということもあり、施設内の移動を把握することがかなり困惑し大変でした。

しかしながら、大会委員長の藤原様の取り纏める力、大会副委員長の大谷様の的確な指示、更には大会実行委員長の家元様を始め、キャビネット幹事の松岡様の多大なるご尽力があって成功裏に終わったものと思います。そして株式会社ＲＳＫサービス奥野様に全体をしっかりとサポートしていただけたことによるものと思います。

また各役割をしっかりと果たしていただいた各ホストクラブの皆様方に感謝すると共に、我が岡山ライオンズクラブメンバー皆様のしっかりとサポートしてくれたお陰に他ならないと思います。改めて感謝申し上げます。

藤井地区ガバナーの晴の場を演出させていただける一助となれたことに御礼申し上げます、ありがとうございました。



1R-1Z

ゾーン・チェアパーソン

大山　　栢

（御津）

ZCの任務は１ゾーン各クラブの連携強化とその意向をガバナーに伝え、ガバナーの取り組み方針を各クラブに伝えることが主な任務であります。藤井ガバナーとキャビネットの皆様の温かいご指導とご配慮によってその努力が叶えられたと存じます。

私は就任時に、ライオンズの目的である奉仕財源のLCIFについて正会員 70 ドルの完全実施、それに１ゾーン共通の奉仕事業の展開を希望しておりました。LCIFは完全ではありませんが、ほぼ実施できたところであります。また、共通の奉仕事業の実施は、青少年健全育成薬物乱用防止パレード並びに災害支援の募金活動として実践できたところでありました。誠にありがとうございました。

退任時に当たり、関係皆様方に厚く御礼を申し上げます。



1R-2Z

ゾーン・チェアパーソン

向井　信章

（西大寺）

一年間大変お世話になりました。

キャビネットの皆様にはご迷惑をおかけしたことと存じますが、楽しく過ごさしていただきました。IT化も目を見張るものがあり、後期高齢者にはとまどいもありましたが、勉強になりました。ありがとうございました。

誠に簡単ではございますが、336-B地区の益々のご発展を祈念して、退任のご挨拶といたします。



1R-3Z

ゾーン・チェアパーソン

中嶋　義昭

（備前三石）

昨年５月にゾーンチェアパーソンの研修会があり、参加しましたが、何だか分からないまま会が終わりました。一言で言うと地区チームの一員としての役割を果たす事だと思います。

８月にはガバナー公式訪問がありどの様に進行するか分からず、一年間が過ぎました。今年２月には、1R3Z5クラブ合同懇親会をラヴィール岡山で行いました。当日は５クラブの会員が楽しく飲んで食べて、ベリーダンスもあり楽しかったです。いたらないところもあり、５クラブの会員同士が明るく楽しい会ができたとは思わず、反省しています。

昨年の備前LCの則次様には色々教えていただき、また吉永LCの藤原様には1年間お世話になりました。ありがとうございます。

今後も健康でLC会員として楽しく生活していくつもりです。



2R-1Z

ゾーン・チェアパーソン

木下　崇雄

（岡山西）

皆様には１年間大変お世話になりました。

今期、2R1ZのZCを務めさせて頂きました岡山西LCの木下です。

退任にあたりまして、御礼を申し上げます。

不安のまま今期を迎えましたが、皆様のご協力により無事今期を終える事ができます。

まず、LCIFのアシスト 70 では皆様のおかげで目標を達成することができました。また会員増強においても今期プラスで終えることができそうです。

そして今期の 2R合同による百間川清掃、トライフープ岡山によるバスケット観戦・教室、イエロースティックの贈呈等すばらしいアクティビティができたと思っております。

今期、藤井ガバナーのもと 頑張らせていただきました。そして来期は私どものクラブから、上原ガバナーが誕生いたします。

今期にも増して来期も頑張って参りますので、皆様のご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

１年間大変お世話になりありがとうございました。



2R-2Z

ゾーン・チェアパーソン

川原　賢

（岡山せとうち）

今期２R２Zのゾーンチェアパーソンという大役を仰せつかり、当初は不安でいっぱいの船出でありました。

２Rでの合同アクティビティや２Z合同例会、ガバナー諮問委員会、訪問例会など色々としなければならないことの多さそして重大さに本当に私に務まるのかと思っておりました。特に昨年度から始まった２Rの若手ライオンによる合同アクティビティは何としても成功させなければという重圧のなか委員会を開催したのを昨日のように思い出します。そんな私の様々な不安は、２Zをはじめとする２Rの皆様にお支え頂いたおかげで一蹴されました。そのおかげをもって、なんとか一年間を無事に終えることができました。私自身とてもライオンズとして勉強した一年であったとともに、人の温かさに触れた一年でもありました。紙面ではございますが２Zをはじめとする２Rの皆様に厚く御礼申し上げます。

来期はキャビネット副幹事としてお世話になります。２Rの皆様だけではなく336-B地区の皆様にお支え頂きながら、また今期の経験を存分に活かしながら自分の役目に尽力いたします。何卒よろしくお願いいたします。

最後になりますが、これからの336-B地区の皆様の益々のご健勝、ご多幸をお祈りし、退任の挨拶とさせて頂きます。



3R-1Z

ゾーン・チェアパーソン

新免総一郎

（津山さくら）

ゾーンチェアパーソンという大変な職をいただき、私にそんな大役がこなせるか一年の長さを不安に思っておりましたが、一つ一つ職務をこなしていくうち、ゾーン内の会長・幹事様にお助けをいただき、一人では成し得ない事もクラブのお力をお借りしながら、多大な成果を上げる事が出来ましたこと心より厚くお礼を申し上げます。

コロナ収束後、今年は全ての行事が以前以上に活発に再開できた一年だったと思います。

ゾーンチェアパーソンとなり、クラブ内の事しかわからない事も全体の流れが理解できたこと、研修会に参加することでクラブ外のメンバー様と知り合いになれたことも大切な成果だったと思います。



3R-2Z

ゾーン・チェアパーソン

三船　昌行

（湯原）

青葉繁れる好季節となりました。ZCを拝命してから早や１年が経とうとしています。

藤井地区ガバナースローガン「Challenge to Change」の元、ゾーン内のクラブにおいては、会員の絆を基本にしながら、地域社会との絆、関係団体との絆、ひいては国・世界との絆をより強めていく活動を目指して参りました。

私は、ゾーンとキャビネット間のアンテナ役・パイプ役としての任務でしたが、果たしてどうだったでしょうか。

会員増強とLCIFが重要なテーマでしたが、ゾーンで会員は現状を維持でき、LCIFは目標を超えることが出来ました。５クラブ合同アクトの乗馬教室では今年も多くの子ども達に喜んで貰いました。合同懇親会も開催し各クラブ員の親睦を深めました。

社会福祉協議会と災害時のボランティアセンター立ち上げについて協力協定を結んでおり、模擬演習を兼ねた研修会に参加しました。

真庭市が進める「SDGs未来都市」にはパートナーとして、（１貧困をなくそう）（３すべての人に健康と福祉を）（４質の高い教育をみんなに）等に引き続き取り組む必要があります。

ZC退任にあたりまして、今後益々の336B地区の隆盛を祈念すると共に、キャビネットの皆様・ゾーン内各クラブの皆様のご支援に感謝申し上げます。本当に有難うございました。



4R-1Z

ゾーン・チェアパーソン

三宅　雅己

（玉野渋川）

昨年７月、ゾーン・チェアパーソンに任命を頂き、早いもので一年が過ぎました。振り返ってみればその重責からくる緊張とライオンズクラブの奉仕活動の感動を全身で受け止めた一年間でありました。そしてゾーン・チェアパーソンとして得たことは、ライオンズクラブの奉仕活動の崇高な姿を改めて感じたことであり、このことは私自身のこれからのライオンズライフを送る上で大きな糧になったことであります。

最後に、藤井信英ガバナー、キャビネット役員の皆様、１ゾーン各クラブ会長をはじめ会員の皆様に感謝申し上げ退任の挨拶とさせて頂きます。

336-B地区の更なる発展を期し、ウィサーブありがとうございました。



4R-2Z

ゾーン・チェアパーソン

山下　洋一

（倉敷水島）

この度は若輩者の私に伝統ある336-B地区４Ｒのリーダー ＺＣという大役を任命され、心より感謝申し上げます。

今期､2Ｚでは４つのクラブで構成され､各クラブの会長､幹事さんの協力を得て、５回にわたり会長幹事会を開催することができました。その結果として、倉敷市との災害協定の締結と、4LC合同災害支援チャリティーゴルフ大会開催につながり、倉敷市と能登半島地震被災地への支援をすることができました。４クラブが合同で目標を達成する事ができた事は大きな財産でもあり、人間関係も向上したと確信しております。

また、次期ＺＣの小野健造様もＺＣにふさわしい方であり、来期への引継ぎも終え、2Ｚの発展と活性化へ向けて活躍されることをご祈念申し上げ、御礼の退任挨拶とさせていただきます。



5R-1Z

ゾーン・チェアパーソン

藤原　京子

（倉敷）

私は今期 336-B地区 5R-1Zゾーン・チェアパーソンを退任いたします。

この一年間、各クラブ会長はじめ多くのメンバーの方々と一緒に活動できましたことを心より感謝しております。皆さんのご理解とご協力があってこそ､「アシスト70」や様々なプロジェクトを行うことができました。

特に「まびフェス」や「ツーデーマーチ甘酒接待」などの地域社会への奉仕活動では、多くの方々の笑顔を見られたことは私にとって大きな喜びでした。

また、「ゾーン・チェアパーソン杯親善ボウリング大会」や「ゴルフ大会」においては、互いに競い合いながら親睦を深め、ゾーンが一つになったと実感いたしました。

この任期を通じて、メンバーの皆さんとの絆が深まったことも大きな財産となりました。

私にとっても各クラブにとっても困難と思える事もありましたが、皆さんの暖かい励ましとご支援のおかげで、最後まで務めを果たすことができました。今後は一メンバーとして皆さんと共にライオンズ精神を実践していきたいと思っております。そして新しいゾーン・チェアパーソンの元、さらに素晴らしい活動が展開されますことを期待しております。

最後になりましたが、改めてこの一年間のご支援に心から感謝申し上げます。



6R-1Z

ゾーン・チェアパーソン

横山　真一

（矢掛）

この一年、336Ｂ地区 6R-1Ｚのゾーンチェアパーソンを努めてまいりました。

ガバナー公式訪問、ガバナー諮問委員会、キャビネット会議、各クラブ例会訪問と慌ただしい行事の連続でした。

これらの行事を通じて、キャビネット、他クラブの方々との交流が深まり、また今まで経験したことのないいろいろな勉強をする事が出来ました。

ゾーンチェアパーソンの主な仕事はキャビネットの方針を各クラブへ伝達する事、また各クラブの状況をキャビネットへ報告する事ですが、当初より、これに加えてゾーン内、ゾーン間の交流を深める事を目指しておりました。そのために、ありきたりではありますが、1Z、2Z合同のゴルフ大会、カラオケ大会を計画し実行しました。

ゴルフ大会もカラオケ大会も多いに盛り上がり目的が達成出来のではないかと喜んでおります。

ゾーンチェアパーソンの大役を無地に努める事が出来たのは皆さんの協力のお陰と感謝しております。

最後になりましたが、皆様方の今後益々のご活躍とご健康を祈念して退任の挨拶とさせて頂きます。

１年間大変ありがとうございました。



6R-2Z

ゾーン・チェアパーソン

橋本　直人

（新見）

今年度の 6R-2Ｚゾーンチェアパーソンとして､準備不足･認識不足を痛感しましたが、6R・キャビネットの皆様のご協力のおかげで何とか乗り切れたと思います。

思い起こせば、2Ｚのクラブ訪問をかわきりに、藤井ガバナーをお迎えしての懇親会・公式訪問例会。新見クラブの協力で和やかに、そして楽しい時間を共有しました。また、各クラブのご協力によりガバナー諮問委員会を３回開催し会員増強・事業内容・今後の課題を話し合いました。その中でも、藤井ガバナーの推奨するアシスト70がメインテーマのようでした。

LCIFに対する考え方が各クラブで異なりますので理解を深めることが大切だと思いました。それでも目標達成する事ができました。

ご協力ありがとうございました。感謝申し上げます。色々と力不足ではありましたが、バトンを渡せそうで少しほっとしています。大変お世話になりありがとうございました。



7R-1Z

ゾーン・チェアパーソン

福家　成夫

（鳥取）

昨年の７月、ＺＣに就任し早１年、藤井ガバナーはじめキャビネットの皆様のご指導、そしてゾーン内クラブの皆様の協力を得ながら責務を果たすことができました。ガバナー公式訪問やキャビネット会議、周年記念への出席、ゾーン内のクラブ訪問と各クラブ三役との諮問委員会等、多くの仲間と出会い、話をする中でたくさんの刺激を受け、大変充実した一年でした。

ゾーン内の諮問委員会では、各クラブの三役とクラブの状況やクラブの抱える問題などを話し合いました。どのクラブも会員増強には苦慮しておりますが、336-Ｂ地区アクティビティスローガン“「笑顔で奉仕」地域の為に！未来のために！”、ガバナースローガン“「Challenge to Change」変化への挑戦！”をモットーに例会やアクティビティ等に工夫を凝らして努力してきました。今後もこの１年間の経験を活かし、ライオニズムの高揚を図っていきたいと思っております。任期中お世話をいただいた全ての皆様に感謝申し上げ、退任のごあいさつとさせていただきます。



8R-1Z

ゾーン・チェアパーソン

中村　正道

（米子）

今年度、８リジョン１ゾーンのゾーン・チェパーソンを拝命し、一年の任務を終えることが出来ましたこと、関わって頂いた会員皆さまへ感謝申し上げます。

今年度は、藤井地区ガバナーが掲げられた「MISSION１.５」と「LCIF　アシスト70」の目標達成に向け、各クラブにご協力頂きました。

「MISSION１.５」については、各クラブ、会員増強に努めて頂きましたが、会員増で年度末を終えることが出来ず、努力不足となりました。そして、「LCIF　アシスト70」はチャリティ開催など工夫して頂いたクラブもあり、多くのLCIFご協力を頂き、感謝申し上げます。

８リジョンは、以前から１ゾーンと２ゾーンを１ゾーン化にすることもリジョン内で取り上げられており、この件については各クラブの同意確認をし、次年度からは１ゾーンとなることが決定されました。

現在、８リジョンは８クラブで構成されています。今後は、ゾーンひとつとなり、８クラブ協力しあいながらクラブ活動が円滑に出来ることを期待し、今期の任務を終えることになりました。

この一年、皆様のご協力に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



7R-2Z

ゾーン・チェアパーソン

井手添　誠

（倉吉）

上半期の始まったばかりの８月15日、台風７号の接近により７R内に大雨特別警報が発表されました。防災行政無線で避難指示が繰り返し放送され、家族の安全確保を思案している時間、夏期休暇中に災害状況を調べて報告することはとても大変でした。２Ｚでは幸い河川決壊や浸水は少なくてすみましたが、もし大きな災害でしたら、会社の被害状況も分からない中、ライオンズクラブとして活動することは困難であると実感しました。

下半期の始まった１月１日には能登半島地震が起こりました。石川県をはじめ３県にまたがる大災害でしたが、遠方であったため私達はＬＣＩＦ等支援を行うことができました。しかし当事者のクラブは存続が危うくなるほど大変であったと思います。災害は私達の都合の良い時間に起こってくれません。防災対応について考えておく必要があると改めて感じました。

最後に７R皆さまの協力によりましてＺＣの任期を終えることができました。一年間ありがとうございました。



8R-2Z

ゾーン・チェアパーソン

森岡　俊夫

（境港美保）

昨年５月、ＺＣ研修会で、ＺＣの名刺を頂いてから、藤井地区ガバナーの思いを少しでも多くのライオンズ会員に伝えられるよう、８Ｒ２Ｚ全クラブの例会を訪問することを目標としました。藤井地区ガバナーが精力的に取り組まれたＬＣＩＦ基金の意義やミッション１.５への活動目標などについて、言葉足らずではありましたが、少しはご理解いただけたのではないかと思っています。

全国で1年間に４,000名以上の会員の減少が続いている現状を鑑みた時、ライオンズクラブ組織そのものの維持存続も危ぶまれる危機的状況と言えるのではないかと感じています。

このような状況の中、１Ｚの中村ＺＣや各クラブ会長ともしっかりと意思疎通を図り、来期からは８Ｒを１Ｚ化して新しい組織形態で生まれ変わることとなりました。１年間のご理解ご協力に対し、心から感謝するとともにお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

まびフェスで真備･能登･台湾復興支援

～まびフェスの記事がライオンズ誌日本語版に取り上げられました～

336-B地区（鳥取県･岡山県／藤井信英地区ガバナー）は4月6日、岡山県倉敷市真備町にあるマービーふれあいセンターで、「もっと多くの笑顔に出会い、もっと固い絆を深めるために」をテーマにした「まびフェス」を主催した。2018年7月に日本列島各地を襲った西日本豪雨災害で、最も大きな被害を被った地域の一つが真備町だ。その復興をみんなで喜び合うと同時に、今年元日に発生した能登半島地震の被災地並びに被災された方々を支援するために募金活動を行い、元気と勇気を共有することを目的としている。

イベントでは倉敷市消防局の協力を得て、音楽隊の演奏の他、消防車や救急車などの働く車を展示した。また、地元倉敷市や県内外で活躍している個人と団体に、屋内外で演奏やパフォーマンスを披露してもらった。飲食ブースでは複数のライオンズクラブが自慢の料理を販売した他、人気店のキッチンカーなども出店した。体験コーナーではドローンの実演･操作体験や、親子工作教室、スポーツ体験、空飛ぶ車VR体験など、幅広い世代に楽しんでもらえたと思う。子どもたちには菓子も無料配布した。

336-B地区としてはライオンズクラブの活動を紹介するチラシを配布してPRした他、薬物乱用防止啓発活動、小児がん支援のレモネードスタンドも行い寄付を呼びかけた。来場者には、ライオンズクラブを身近に感じてもらえたのではないかと思う。能登半島地震支援だけでなく、今月3日に発生した台湾地震支援の募金活動も行い、多くの浄財を頂いた。

当日は予想を上回る約2500人もの来場者で大いににぎわい、たくさんの笑顔に出会うことが出来た。各種メディアで紹介された来場者のコメントからは、活気ある一日を楽しみ、すてきな時間を過ごしてもらえたことが伝わり、まびフェス開催は大変意義深いことであったと実感した。地区主催のこの大規模イベントには、真備復興支援に継続的に注力してきた5リジョン内の8クラブ（倉敷、倉敷中央、倉敷東、倉敷真備、倉敷阿知、倉敷天領、倉敷ほほえみ、新倉敷)の多大なる協力を得て、実行委員会と共に開催に向け取り組んだ。関係者並びに参加者ら全ての人のおかげで、藤井ガバナーのアクティビティスローガン「笑顔で奉仕 地域のために！未来のために！」を具現化した記念すべき事業となった。









336-B District

ACTIVITY REPORT

1R－1Z 岡山ライオンズクラブ

子ども食堂食糧支援（カラオケまつり・フリーマーケット）

2023年12月21日㈭
場所／岡山市南区西紅陽台あいかぜクラブ



6年前より子ども食堂への食糧支援事業に力を入れており、その一環として令和5年10月9日、岡山市中区の岡山ふれあいセンターにて、クラブ初のアクティビティ「カラオケまつり」を開催しました。このアクティビティで12月21日に子ども食堂へお米5キロ入り80袋、お餅1キロ入り150袋を贈らせて頂きました。

また、令和6年3月17日には、岡山サウスヴィレッジ特設会場にてフリーマーケットを開催しました。この売上で5月19日に「こども食堂ララ」で子供たちと一緒に巻き寿司作りを行いました。楽しそうに作って食べている子供たちの笑顔に感動し、これからも子供たちを応援していこうとメンバー全員で決意しました。

能登半島地震災害支援（募金活動・軽四トラック贈呈式・炊き出し）

2024年3月23日㈯、24日㈰
場所／石川県輪島市



令和6年1月14日、岡山駅東口で、能登半島地震災害支援募金活動を行いました。また3月17日には、336-B地区1R1Zの6クラブ合同で、同じく募金活動を行いました。

これら募金活動で集まった浄財でLCIF災害指定募金と輪島市社会福祉協議会へ軽四トラックを3月20日に贈呈させて頂きました。被災地の状況は地震があった当時のままで、復興のため物品や廃材など、たくさんの運搬が必要とのことでした。

また、3月23、24日の2日間『EST JAPAN Mission 20,000』能登半島地震災害支援炊き出しにクラブメンバー3名で参加し、焼餃子・水餃子600食の炊き出しと、大手饅頭800個を被災された方々にご提供しました。ベースキャンプにも多くの方が訪れ温かい食事をご提供することができ感謝の言葉を頂きました。

1R－1Z 御津ライオンズクラブ

御津ライオンズ杯 バレーボール及びソフトボール大会

バレーボール大会：2024年2月24日㈯
ソフトボール大会：2024年3月17日㈰
場所／御津小学校（岡山北区御津宇垣1212）



＜バレーボール大会＞

参加したスポーツ少年団は3チーム（御津JVC、かもがわJVC及び吉川小学校バレーボール部）で、熱戦が展開されました。選手たちは、見守る保護者やコーチの声援を受けて、強力なサーブや鋭いスパイクを見せてくれ、試合の間中、かん高い歓声が体育館いっぱいにこだましました。

＜ソフトボール大会＞

参加したスポーツ少年団は3チーム（御津、加茂川及び瀬戸内）でした。試合の途中で小雨が少しぱらつく中、選手たちは元気いっぱい、一生懸命に白球を追いかけていました。

この大会は、スポーツを通じて、①ルールを守る、②チームワークを大事にする、③自分の技術を磨き上位を目指すといった精神を少しでも体得してもらい、明日を担う青少年の健全育成に貢献できるよう毎年実施しているものです。

1R－1Z 岡山みらいライオンズクラブ

能登半島地震 災害支援 炊き出し

2024年1月23日㈫～3月24日㈰
場所／能登町、輪島市釜屋谷町



2024年1月1日に発生した能登半島地震支援活動で1.23～24に能登町へ、3/24には輪島市へ炊き出し活動を行いました。賛同してくれた全国のライオンズクラブと共に被災された方へ、食事や物資を支援させていただきました。

6月には3回目の支援活動に行って参ります。地元岡山の地で起こった2019年倉敷市真備町の西日本豪雨災害の際には、全国から支援して頂きました。毎年起こってはならないことですが、災害があれば、どこへでも、恩返しの魂で支援して参ります。

献血啓発活動

2024年5月18日㈯
場所／DCM岡山店



岡山みらいLC会員と岡山みらいレオクラブ会員、南輝ドッジボールクラブの子どもたちやその保護者にて今期2度目となる街頭献血啓発活動を行いました。124名の採血者のご協力があり少しでもお役に立てたのではないでしょうか。岡山みらいLCは引き続き血液が不足しているという事を啓発して参ります。

1R－2Z 邑久ライオンズクラブ

親子ふれあい魚祭り

2024年5月5日（日・祝）
場所／瀬戸内市牛窓町鹿忍子父雁



邑久ライオンズクラブ1000回記念例会として、「親子ふれあい魚祭り」を開催しました。魚離れが進むなか、会長の「子どもたちが直接魚と触れ合うことで、親しみを感じ興味を持ってもらいたい」という強く熱い思いから企画開催されました。当日は、35家族124名が集まりました。メンバーが前日から用意したカレーでの昼食後、こども合唱団ティンカーベルの舞台発表。参加者は会場の4か所に分かれてお祭りを楽しみました。水槽の魚をひっかけ釣りをする「魚釣り」では、なかなか釣れずに苦戦する親子が続出し、隣の「魚のつかみ取り」では子どもたちが軍手で果敢に挑むも、魚の動きの速さに驚きの声が響きました。「乗船体験」では救命胴衣を着て漁船に乗り込み、瀬戸内の海を遊覧。「魚釣り遊び」ではマグネット釣竿で魚の絵を釣り上げ裏に書いてある名前を見て魚の勉強をしました。会長が準備した旬の鰆の直売もあり、小さな漁港が親子の歓声に沸いた楽しい一日となりました。

2R－1Z 岡山東ライオンズクラブ

第1回岡山東ライオンズクラブ チャリティゴルフコンペ

ゴルフ：2024年４月24日㈬
贈呈式：2024年6月17日㈪
場所／ゴルフ：岡山金陵カントリークラブ
　　贈呈式：岡山市社会福祉協議会



2024年4月24日（水）岡山東ライオンズクラブでは、初めてのチャリティゴルフコンペを岡山金陵カントリークラブで開催しました。あいにくの雨ではありましたが、184名の方にご参加いただき、誠にありがとうございました。

皆様から頂戴しました心温まるチャリティー募金は、5月に336-B地区へ「能登半島地震支援金」として132,000円を、また、2R内有志クラブが合同で実施した募金活動に50,000円を寄付しました。そして、6月17日（月）に岡山市社会福祉協議会に20万円を贈呈させていただきました。来期もチャリティゴルフコンペを開催しますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

2R－1Z 岡山西ライオンズクラブ

岡山西LC献血月間

2024年3月1日㈮～3月31日㈰
場所／岡山県献血ルーム　うらら
　　〃　　ももたろう



2016-2017年度のCN45周年記念として開催した献血ウィーク。その翌年始まった岡山県赤十字血液センター献血ルームうららで行う献血月間アクティビティも今年で継続8年となりました。アンバサダー契約を結んでいるトライフープ岡山、岡山リベッツ、そして障害者支援フットサルアクティビティで交流のある環太平洋大学のサッカー部の皆さん、そしてメンバーからお声がけした方々にもたくさん足を運んで頂き、今年は118名の方にご協力を頂きました。通年血液が不足していて、骨髄バンクへの登録も少ない状況が続いている中、若い方々が真摯に協力してくださる姿を見て我々も更に献血アクティビティを頑張らねばと切に思いました。

第43回岡山西LC 旗 少年ソフトボール大会

2024年4月7日㈰
場所／宗蓮寺グランド



4月7日、宗蓮寺グラウンド（岡山市北区新庄下）において、第43回 岡山西ライオンズ旗 少年ソフトボール大会を開催しました。

この大会は、地域発展を担う学童の健やかな育成とスポーツ精神の向上や、各チーム同士の融和を図る目的で岡山西ライオンズクラブが主催しています。

今年は地域から8チームが参加し、子供たちの熱気溢れるプレーと、監督や保護者からの熱い声援が会場を盛り上げました。

決勝戦は龍泉寺チームと妙立寺チームの間で行われ、白熱した試合の末、妙立寺チームが見事に優勝しました。

大会終了後には、参加チームや関係者、そして岡山西ライオンズクラブのメンバーが交流し、競技の喜びを分かち合いました。地域の団結と子供たちの成長に貢献した大会となりました。

2R－1Z 岡山南ライオンズクラブ

2023−2024年度 国際平和ポスター・コンテスト表彰式

2024年2月20日㈫
場所／岡山市立芳泉中学校



2023−2024年度 国際平和ポスター・コンテストに参加して頂いた、岡山市立芳泉中学校の生徒2名の表彰式を行いました。今年は参加人数が少なかったのですが、1名の生徒さんが佳作をいただきました。これで、3年連続賞を頂いております。毎年ですが、本当に素晴らしい作品を描いて下さり子どもの想像力や思いを描く1枚の絵に、メンバー一同感動しております。毎年楽しみなアクティビティとなり、今後もたくさんの子ども達に参加してもらえるよう頑張っていきたいと思います。

3R－1Z 津山ライオンズクラブ

オレンジハートつやまへ活動資金を贈呈

2024年1月25日㈭
場所／ザ・シロヤマテラス津山別邸（例会場）



令和6年1月25日（木）NPO法人オレンジハートつやま（角野いずみ代表）に活動助成費として10万円を贈った。本年度社会奉仕事業の一環で、貧困家庭の子どもたちへの食事支援や居場所づくり、学習支援、子ども食堂などを続けている活動の趣旨に賛

同して8年目の継続事業となる。
例会会場に於いて、石川会長が「困っている家庭、子どもたちのために役立ててほしい」と手渡した。
　角野代表は「毎年有難うございます。ひとり親家庭への食料品や、日用品の一部購入費に使わせていただきます」と礼を述べた。

3R－1Z 津山鶴山ライオンズクラブ

献血ACT

2024年2月12日（月・祝）10：00～16：00
場所／津山市スーパー ウエストランド



　市内スーパー ウエストランドにて今年度2回目の献血ACTを実施した。
会員は手にプラカードを持ち、献血を呼びかけ66名受付うち60名から400㎖献血提供を頂いた。
　御礼にクラブからはタオルを、赤十字血液センターからは献血ちゃんキーホルダーやカップ麺などを進呈した。

3R－1Z 津山やよいライオンズクラブ

沼弥生住居跡早朝清掃奉仕

2023年8月2日㈬
場所／津山市内沼弥生住居跡



　令和5年8月2日（水）午前6時より沼弥生住居跡にて清掃奉仕活動を行いました。
午前6時より早朝例会を開催し、清掃活動の前に恒例のラジオ体操で体を動かしました。
　その後、観光文化部 今村弘樹部長 他 津山市職員8名の皆さんとクラブ員16名の計23名で約1時間草刈り作業を行いました。
当日は天候にも恵まれ、気持ちの良い汗を流し散会しました。
　勾配の急な斜面も気をつけながら広い範囲を隅々まで草刈りを行いました。
市の職員の皆さんと協力し合って今年も無事に終えることができました。

第60回津山市中学生野球大会に助成金を贈呈

2023年8月5日㈯～8月6日㈰
場所／津山スポーツセンター



　令和5年8月5日（土）～6日（日）に開催された第60回津山市中学生野球大会へ助成金を贈呈しました。
　9チームが参戦し、2日に亘りクラブからは佐古会長、大戸幹事、L.髙橋、L.竹内、L.松尾、L.山本が参加しました。
　贈呈式後の始球式は佐古会長が担当しました。両日とも天候に恵まれ無事に開催されました。会員一同、熱戦を繰り広げる選手たちのはつらつとしたプレーを清々しい気持ちで観戦しました。
　接戦の末、優勝は北稜・加茂・勝北Aでした。選手ならびに関係者の皆様、お疲れさまでした。

津山市へ防災備蓄品の購入費用を贈呈

2024年2月22日㈭、3月21日㈭
場所／津山市役所



　令和6年2月22日（木）午前9時半より津山市役所に於いて贈呈式を行いました。
　津山市へ災害備蓄品の購入費用として20万円を寄付しました。
　クラブから会長L佐古秀行、幹事L大戸司朗、会計L岸本常義、第一副会長L生駒徹志、事業委員長L日下久人、事業副委員長L髙橋誠の計6名が出席しました。
　令和6年3月21日（木）津山市が寄付金20万円で段ボールベット10セットを購入し、午前9時よりアルネ7Fの備蓄スペースに搬入が行われました。
　会長L佐古秀行、幹事L大戸司朗、会計L岸本常義、事業委員長L日下久人が立ち会いました。
　災害時に避難生活が少しでも負担を解消できるように、市民の皆様の安心につながるように役立てていただきたいです。

津山市役所に於いて400ml献血活動

2024年2月22日㈭
場所／津山市役所駐車場



　令和6年2月22日（木）AM9:30~津山市役所駐車場に於いて岡山県赤十字血液センター400ml献血に協力を行いました。
　クラブ会員12名参加のもと、午前、午後と2回に分けて来庁者へ協力をお願いしました。市民の皆様の協力を受けて無事に終えることができました。
○午前の部　10：00～11：15
○午後の部　12：30～15：30
　【献血受付者数】41名
　【献血実施者数】38名

津山市連合町内会へ防犯のぼり旗を寄贈

2024年3月6日㈬
場所／津山市役所



　津山市役所に於いて津山市連合町内会へ『防犯のぼり旗』計465本を寄贈しました。
　認証55周年記念事業の一環として、地域の安全運動や注意喚起に効果の高い防犯のぼり旗を、佐古会長から連合町内会岸本会長へ手渡しました。
　贈呈式には会長L佐古秀行、幹事L大戸司朗、会計L岸本常義、事業委員長L日下久人が参加しました。
　旗は市内の各小中学校の通学路に設置されます。注意の必要な場所に設置することにより
　地域住民の方の防犯意識が高まり、犯罪抑止につながるように役立てていただきたいです。

薬物乱用防止キャンペーン

2024年4月15日㈪
場所／津山駅前



令和6年4月15日、若者の薬物乱用防止を徹底するため、街頭啓発活動をJR津山駅前で行いました。誤った情報から薬物の過剰摂取や大麻を摂取する若者が増えていることを懸念し、会員11名が参加し通学のため列車から降りてきた学生へ啓発用のティッシュやボールペン、パンフレットなど150セットを手渡し『薬物乱用はダメ、ゼッタイ』を伝えました。

3R－1Z 津山さくらライオンズクラブ

第1回献血活動

2024年2月18日(日)
場所／イオンモール津山



クラブ結成以来継続アクティビティとしている献血活動を、イオンモール津山で行いました。

県赤十字血液センターの協力を得て、2/18当日は当クラブ員8名が参加し、プラカードを掲げてマスク越しに「尊い命を救うため、ご協力をお願いします」と買物客に広く呼び掛け、受付者には卵1ケースを配付しました。

この日の献血受付者は88名、400ml献血者は82名と、冬場の献血者が少ないという予想に反し過去最高となる提供を受けました。皆さんのご理解・ご協力に感謝する一日となりました。

当クラブは2年前より年2回2月と6月に実施しています。次回は6/16に実施する予定です。

作楽神社清掃活動

2024年3月31日(金)
場所／作楽神社

後期アクティビティは、会長スローガン「真心と笑顔で　一歩前進」に基づき、作楽神社の清掃奉仕を行いました。

当日はクラブ員9名が参加し、そろいの法被を着て草刈機で雑草を刈り、ほうきや熊手で落ち葉などを集め、駐車場や参道・本殿の周りをきれいに整え、当クラブが寄贈したテーブルの洗浄もしました。

我がクラブの名称『さくら』にちなみ、作楽神社の美化・環境保全・環境整備に長年取組んでおり、清掃は4月第2日曜に同神社で開かれる「院庄たかのり祭り」を前のこの時期に毎年実施しています。



3R－1Z 津山衆楽ライオンズクラブ

第28回愛の四献(献血・献眼・献腎・骨髄提供)推進キャンペーン開催

2024年2月25日(日)
場所／イオンモール津山



津山衆楽ライオンズクラブは、岡山県赤十字血液センター、津山市こども保健部健康増進課、岡山県アイバンク・臓器バンク、岡山骨髄バンクを支援する会、イオンモール津山の協力を得て、第28回愛の四献推進キャンペーンを河辺のイオンモール津山で開催しました。感染防止のため、プラカードやのぼり旗を掲げてPRし、78人を受付け、400㎖採血者72人の献血のご協力をいただきました。また、日本骨髄バンク登録・採血者が15人という素晴らしい成果を上げることができました。

受付者には岡山県アイバンク・臓器バンク、岡山骨髄バンク登録の啓発リーフレットと感謝の気持ちに卵1パックを持ち帰っていただきました。

冬季2月は献血者が少ない時期ではありますが、次々と善意が集まりましたことに感謝しつつ、今後もこの普及啓発活動継続の必要性を実感いたしました。

ヘアードネーション

2023年8月・1月・ 2024年4月



我がクラブでは、2021年から活動を開始し、今年度は3回、合計8回のヘアードネーションを行っています。

その内の7回は美容師の左子三友紀さんがご協力くださっており、その功績を讃えて昨年度末に我がクラブより感謝状を贈呈しました。若い女性や子供たちにその思いを広げていってくださっていることは、我々の社会貢献活動に通じるものがあります。

闘病中の人や頭髪に悩みを持つ人達、一人でも多くの方の背中を押してくれるお守りのようなウィッグ。これからも美容師さんの協力を得て活動を続けていきたいと思います。

3R－2Z 真庭ライオンズクラブ

㈱デンソー勝山、JA、合同道路清掃作業

22024年5月18日(土)
場所／旧勝山地内国道沿線 R181.R313



晴天の中、午前9時30分から午前11時までの1時間30分間の清掃作業を実施しました。

28名（内訳：JA 4名・デンソー勝山13名・クラブ員11名）が東は久世の発電所、西は神代、北は山久世までの国道に分かれて、沿線ぞいに落ちている、ジュース缶、ペットボトル、ナイロン袋などのごみをゴミ袋（45ℓ）14個分拾いました。

この国道は、市内の生活道、また観光客等の多くの方が利用されていますので、気持ちよく利用していただければとの思いで毎年実施しています。

3R－2Z 湯原ライオンズクラブ

旭川荘エアコン清掃奉仕

2024年5月18日(土)
場所／旭川荘真庭地域センター



障碍者福祉サービス施設「旭川荘真庭地域センター」のエアコンフィルター清掃を実施しました。毎年エアコンを使用する時期に合わせて年2回の恒例事業となっています。実施するメンバーも阿吽の呼吸で作業を進めています。施設内には木工作業室もあり、ここは毎回かなりの汚れがあり、エアコン清掃が欠かせません。施設を利用の皆さんにも喜んでいただいており、2016年から実施をしている主要な継続事業です。メンバー7名と施設長さんにも参加をしていただき、約1時間で作業を終えました。

地域のごみ拾い奉仕

2024年5月18日㈯
場所／湯原温泉街



地元湯原温泉街のごみ拾いを実施しました。

観光地にあるライオンズクラブとして、景観美化の一環としてゴミ拾いを実施しました。旭川荘エアコン清掃に続き、五月晴れの元河川敷きから歩道を約1km回りました。ごみ拾いは地域の方や各種団体も実施していますが、ライオンズクラブ活動のアピールもしっかりできたと思う。

4R－2Z
4クラブ合同アクト

倉敷市との災害協定締結 及び 能登半島地震災害支援 チャリティーゴルフコンペの開催

2024年4月28日㈰
場所／水島ゴルフリンクス



会員拡大に向けて魅力あるアクトの発信と会員減少高齢化に伴う効率化をテーマに山下洋一ZCリードの下5回の会長幹事会が行われ、倉敷市との災害協定締結が決定されました。

その流れの中、ゴルフ同好会キャプテン会議で提案されたチャリティーコンペを合同アクトとし、倉敷市との災害協定締結記念と能登半島地震災害支援をテーマに4クラブより発信しました。

令和6年4月28日(日)に開催された4LC合同チャリティーゴルフコンペには110名の参加をいただき、281,000円のチャリティー募金を集めることが出来ました。そのうち倉敷市防災危機管理室へ100,000円、能登半島震災支援へ181,000円を送ることとなりました。ご協力ありがとうございました。

今後も会員拡大に向けて、クラブを超えた連携で魅力あるアクトを考えてもらいたいと希望します。

なお、倉敷市と4クラブとの災害協定調印式は6月14日(金)倉敷市役所にて行われます。

4R－2Z
倉敷西ライオンズクラブ

霞橋リバーサイド GGクラブにテント寄贈

2024年2月16日㈮
場所／霞橋リバーサイドグラウンドゴルフ場



2024年2月16日（金）に、当クラブの認証45周年記念事業の一環として、兼ねてよりご要望を頂いていた霞橋リバーサイドGGクラブさんへ、休憩用テントを一張り寄贈いたしました。

丁度月例の大会だったようで、少し寒い中ではございましたが、玉島周辺から多くのGG愛好家が参加され、元気でプレーに励んでおられました。こちらの会場を管理されている霞橋リバーサイドGGクラブの皆さんも、長らく破損していたテントがやっと新調されたので本当に感謝されており、ライオンズクラブでグランドゴルフ関係のイベント等があれば、積極的に協力させて欲しいとのお言葉も頂き、よい事業が出来たと思っております。

今後も、多くの皆さんに喜んでいただける事業を行っていこうと思っておりますので、応援宜しくお願いいたします。

愛の献血キャンペーン（2024年冬）

2024年2月23日（金・祝）
場所／玉島ショッピングセンター トップス



我がクラブではクラブ発足当初から、献血協力者が減少する猛暑の7月下旬と厳寒の2月下旬の年2回献血推進キャンペーンを実施しているが、2024年2月23日（金祝）に、45代2回目の献血キャンペーンを玉島ショッピングセンター トップスにて開催した。

前日の夜、商店街の閉店する8時ごろから委員会メンバーなどが集合し、翌朝献血関係車両が駐車するスペースを確保するために、冷たい小雨の降る中で赤コーンやバーでバリケードを設置した。当日も時々雨の降る寒い日であったが、朝7時半ごろからメンバーが手分けして看板やのぼり旗の設置、記念品のティッシュペーパーの箱にお礼のメッセージを貼る等の準備を行った。

天候にはあまり恵まれない日だったが、メンバーの家族や従業員をはじめ、玉島剣道連盟等の日頃からお付き合いを頂いている地元の各種団体の皆様の温かいご協力を得て、例年を上回る受付者数148人、献血者数133人、献血量53.2Lという実績を上げることが出来た。これで45年間の累計献血者数は17,556人、累計献血量は5,567Lとなった。

厳しく寒い状況の一日を、協力し合い頑張ってくれたメンバーに感謝いたします。

第45回 倉敷西ライオンズクラブ 少年剣道大会

2024年3月24日㈰
場所／玉島市民交流センター　体育棟



この大会は、45年前に我がクラブのチャーターナイト記念事業として少年剣道大会を開催、玉島剣道連盟に大太鼓を寄贈したことに始まり、以後コロナ禍による2回の中止を除いて毎年開催を続けてきた、正に我がクラブの歴史と共に歩んできた大会である。

玉島近辺の剣道少年団、中学校剣道部の選手百数十名が参加する盛大な大会であり、技量の優れた選抜メンバーだけではなく、全員が参加できる貴重な大会として玉島剣道連盟からも大変喜ばれている。

歴史の長い大会であるので、昔この大会に出場したチビッコ選手がその後も精進を続けて今や審判や指導者の立場で大会運営に携わって頂いたり、かつての選手のお子さんやお孫さんがまた選手としてこの大会に出場したりしている例も多々あり、岡山県における剣道の普及や人材育成にも微力ながら貢献してきたものと自負している。

今年も、3月24日(日)に玉島市民交流センター体育棟にて第45回大会が開催され、123名の少年剣士たちが白熱した試合を繰り広げた。大会運営にあたって多大なるご尽力を頂いた、玉島剣道連盟の皆様に深く御礼申し上げます。

倉敷西ライオンズクラブ 認証45周年記念式典・祝宴

2024年3月31日㈰
場所／ホテルセントイン倉敷



2024年3月31日（日）大安吉日に、ホテルセントイン倉敷にて、倉敷西ライオンズクラブ認証45周年記念式典・祝宴を盛大に執り行いました。伊東香織 倉敷市長をはじめ一般来賓の皆様方、藤井信英 地区ガバナーをはじめとするライオンズクラブ関係ご来賓の皆様方、そして多数のブラザークラブの方々、総勢126名もの皆様にご列席頂き大変感謝いたしております。

式典では、45周年記念事業の1つとして、避難場所総合案内看板2基と、指定避難所案内看板37枚を伊東倉敷市長へ寄贈したほか、LCIFへ3,000ドル献金、そして霞橋リバーサイドグランドゴルフクラブへテント一張の寄贈を行いました。また、当クラブのスポンサークラブである玉島ライオンズクラブの佐藤会長へ感謝の意を込めて感謝状及び記念品の贈呈を行いました。

祝宴では、玉島商業高校 和太鼓部の紅太鼓で賑やかな開宴となり、美味しい料理とお酒でご参加頂きました皆様と和やか且つ楽しい時間を過ごす事が出来ました。周年事業の紹介ビデオも好評で、メンバー及び支部メンバー全員で協力して準備を進めてきた結果、式典・祝宴共に成功裏に終える事が出来ました。ご参加頂きました皆様をはじめ当クラブメンバー・支部メンバーの皆様に心から感謝いたしております。

50周年へ向けての節目ともなり、良いスタートをきれそうです。今後も努力して参りますので変わらぬご支援を宜しくお願いします。

第33回 倉敷西ライオンズクラブ杯 少年サッカー大会

2024年4月20日㈯、4月21日㈰
場所／玉島の森多目的広場
　　中国電力玉島発電所グラウンド



この大会は当クラブ12代（1992/6）の時からスタートし、今期で33回を迎えるサッカー少年団（小学生）を対象とした大会であり、コロナ過で1回中止に追い込まれた以外は毎年欠かさず開催している。

初日の予選リーグで敗退したチームもそれで終わりではなく、翌日下位グループでトーナメントを行って下位グループ優勝を競うというユニークなシステムを取っており、また優秀選手表彰だけでなく、各チームで地道な努力を行っている選手に贈られる会長賞も準備されているなど、強豪チームや技量の優れた選手以外でも賞を獲得するチャンスがあるという所も大変ライオンズらしい大会といえる。

今期も2024年4月20、21日の二日間に渡り、玉島の森多目的広場と中電グラウンドの2会場にて、岡山県や島根県から集まった16チームにより熱戦が繰り広げられた。特に2日目の後半にはあいにくの雨となったが、降りしきる雨をものともせずにボールに食らいついていく子供たちの姿が印象的であった。

珠洲市に能登半島地震支援金贈呈 および炊き出し支援

2024年6月23日㈰
場所／石川県珠洲市健康増進センター
　　石川県珠洲市三崎公民館駐車場



今年元旦に発生した能登半島地震に対し、我がクラブでは発災間もない1月11日に、今すぐできる支援として20万円の義援金を倉敷市に寄託しましたが、これに引き続いて、平岡秀樹 会長が自前のキッチンカーで被災地の珠洲市に赴き、災害支援金を直接被災地にお届けすると共に、炊き出し支援を行ってまいりました。

6月23日(日)、朝6時に金沢市から珠洲市へ向けて出発しました。能登里山街道を通って行くのですが、崩落した所が多く、仮復旧も段差だらけで珠洲市健康増進センターまで3時間を要しました。到着してから同センターの山上豊子（さんじょう とよこ）所長からこれ迄の経緯の説明を受けた後、募金やチャリティーを通じて皆様からお預かりした25万円を、珠洲市復興に役立てて貰うため寄託いたしました。

その後、三崎公民館駐車場にて炊き出し支援を実施しました。雨にもかかわらずお伝えしていた時間より前から被災者の皆さんが並んで待っていて下さり、楽しみにしてくれていた事を実感しました。当初予定していた150食を上回る230食の鹿肉入りコロッケと焼きそばセットを提供し、皆さんに喜んで頂きました。

今回の炊き出し支援にあたっては、334複合地区アラート委員会の吉田正義 班長や336-B地区 畑中隆之 GSTコーディネーターの応援を頂き、改めてライオンズクラブの結束力を感じるアクトとなりました。

最後に、一刻も早い能登半島の復興を祈念するとともに、今後も支援を続けていきたいと思います。皆様方も今後ともご協力宜しくお願いします。

5R－1Z 5クラブ合同アクト

令和6年能登半島地震 災害緊急募金活動

2024年1月28日㈰
場所／倉敷駅北口・南口・倉敷美観地区





1月28日(日)午前10時から12時まで、倉敷駅北口・南口ロータリー、倉敷美観地区の3か所に分かれて、能登半島地震災害緊

急募金活動を行いました。5R-1Z藤原ZCの呼びかけでゾーン内8クラブから総勢51名もの方にご参加いただきました。私たちの住む5Rでは、5年前の水害において全国のライオンズクラブ、また多くの仲間達から浄財を頂き、勇気付けられた事を思い出しております。その際の幾分かの御恩返しになればと考え、緊急募金活動を行うことといたしました。当日はお天気もよく、能登半島への一日も早い復興を願いながら募金活動ができたかと思います。人が集まる場所で多くのメンバー自身が募金箱を持ってお願いする姿は、必ず一般市民の共感を呼ぶものと確信しており、実際たくさんの市民の方、観光客の方より温かいお言葉をかけていただきました。募金総額は能登半島災害指定にてLCIF献金いたしました。1日も早い復興、復旧を願って引き続き支援をして参りたいと思っています。

第37回瀬戸内倉敷 ツーデーマーチ 甘酒接待

2024年3月9日㈯
場所／倉敷市役所



2024年3月9日「瀬戸内倉敷ツーデーマーチ」が開催されました。

今年はコロナ対策による人数制限がなくなり、5年振りに30Km40Kmコースが復活し、延べ5000人の参加者が集いました。
このイベントは「体力、健康作り、心のふれ合いを図り、歴史と自然を歩きながら感じる」倉敷市が主催するイベントです。
この参加者に5R合同アクティビティとして甘酒接待をいたしました。今回で7回目を迎えました。

今年は接待会場が芸文館から市役所となり、接待人数も増えることになり、委員会で協議を重ね準備を進めました。当日はまだ肌寒く、参加者からは「ぬくもった」「元気が出た」「おいしい！」「毎年この甘酒を楽しみにしている」など嬉しい言葉をいただきました。

また5Rは昨年度より8クラブ1ゾーンとなり、2日間で163人のメンバーが集い、「甘い」「うすい」など思い思いのことを言いながら、クラブ間の垣根を越え、楽しく親睦を深めることができました。ZCとしてこの上ない喜びであり感謝いたしております。5R各クラブ会長はじめ、メンバーの皆さんのご協力に心より御礼申し上げます。

5R－1Z 倉敷ライオンズクラブ

薬物乱用防止教室を開催

2024年2月6日㈫
場所／倉敷市立本荘小学校





2月6日10：45から倉敷市立本荘小学校(倉敷市児島塩生)にて「薬物乱用教室」を6年生24名、教員4名を対象に開催しました。

当日は認定講師の3名が講師として参加し、本荘小学校は数年ぶり2回目の開催となります。教本とDVDを使って麻薬、覚せい剤乱用すると脳(中枢神経)が破壊され元に戻らない状態になる怖さを説明するとみんな驚いた様子でした。講義中に大麻、覚醒剤の原料、薬剤の見本を全員に回覧しました。実物や写真を見ると特に印象に残ったようでした。また昨年話題になった大麻グミ等、麻薬成分入り食品は判別出来ないので、よく知らない食品はむやみに食べないように指導しました。最近話題になっているオーバードーズについても説明し、身体・精神に有害な作用が起きるほど、市販されている薬を大量に摂取することで、死亡することもある説明すると子供たちは驚いていました。

最後に薬物乱用に関する質問プリントを使って先生と6年生の間で、ディスカッションをして理解を深めてもらいました。先生方にも大変有意義な授業になったと喜んでいただきました。

薬物乱用防止教室を開催

2024年2月6日㈫
場所/倉敷市立東小学校

2月6日（火）に倉敷東小学校でコロナ蔓延にて中断されていた薬物乱用防止教室を開催しました。児童77名と教諭3名に参加いただきました。東小学校は我がクラブがこの取り組みを始めた時に最初に開かれた由緒ある小学校です。備中保険局から借り出



した薬物関係のパネル10枚を前に並べ、本物そっくりの薬物標本3個も回覧しました。

今回も生徒さん達自身で考えてもらい、かつ皆の前で発表してもらう双方向方式で行いました。①薬物乱用とは何ですか?②薬物乱用するとどうなるの?③なぜ薬物乱用をしたくなるの?④薬物乱用をしないためにはどうしたらいいの?実際の詳しい説明は専用のDVDを流しつつ、大切な所では一旦止めて意見を発表してもらいました。

最近は咳止め薬等を決められた量を超えて100錠以上一度に飲んで意識不明になるオーバードーズが問題です。家庭や学校に自分の居場所がなく、悩んだ末に深夜に盛り場に群れ、悪い情報をネットから得て危険な乱用を試す怖い行動で、心身の障害を残す社会問題です。身近な問題と捉え、大人が理解し、子ども達に伝えていかなければなりません。

薬物乱用防止教室

2024年5月13日㈪
場所／くらしき作陽大学・作陽短期大学



5月13日(月)午前11時10分から、くらしき作陽大学・作陽短期大学において薬物乱用防止教室を開催しました。約200名の学生が参加されるということで、講師はクラブから8名で伺いました。

高校までの段階で、学校で薬物乱用防止教室を受けた人が多いと予想されたため、DVDを使った「復習問題」から始めました。「乱用に使われる薬物はどれ?」「1回だけなら犯罪にならない?」「やめようと思えばやめられる?」などの質問をして、挙手してもらいながら教室を進めました。さらに昨今問題になっている「オーバードーズ」や「大麻グミ」について詳しく説明しました。

Webでアンケートをとったところ、「忘れていたことが多かったので再認識できた」「身近にあるものも薬物乱用に使われることに驚いた」「他人事にしてはいけない」「新しい知識が得られてよかった」など、薬物乱用の問

題について、繰り返し習うことや新しい情報を得ることの重要性に、気がついてくれたようでした。

5R－1Z 倉敷真備ライオンズクラブ

植樹

2024年3月17日㈰9:00～11:00
場所／西薗神社



歴代のメンバーが周年記念に植樹事業を行い、春になるとたくさんの桜で満開となる西薗神社の桜が枯れたため、新たに桜の苗木の植樹を行った。

苗木を1本、1本、丁寧にメンバーが植えた。来年、桜が満開になり、地元の人たちが花見に来て賑わってくれることを願っている。

6R－1Z 笠岡東ライオンズクラブ

餅つき大会に参加

2024年2月8日㈭
場所／岡山県立西備支援学校



会長、幹事をはじめ、社会福祉・環境保全委員会のメンバー7名で餅つき大会に参加させていただきました。

杵と臼を初めて見るお子さんはもちろん、お餅自体を初めて食べるお子さんもいらっしゃって、日本の伝統文化を体験するいい機会となりました。

また、皆で力をあわせて餅をつく過程はチームワークを感じられ、心に残る貴重な体験となりました。今後も依頼があれば是非参加していきたいと思います。

スポーツ賞表彰式

2024年3月6日㈬
場所／笠岡グランドホテル



3月の第一例会において、2023年度笠岡東ライオンズクラブ第41回スポーツ賞表彰式を開催しました。

この賞は、笠岡市・浅口市・里庄町の小学校並びに中学校の生徒さんの中で特に優秀な成績を収められ各学校より推薦があった生徒さんを表彰し今後も一層の活躍を期待し少しでも励みになるように授与するものです。

この度は、小学校10校より12名、中学校6校より7名の方々を表彰することになり、その中で代表の方々にお越しいただき執り行いました。

はじめに濱田会長よりお祝いの挨拶をしていただき、各生徒さんに登壇していただきました。表彰状授与に当たっては、主だった成績も発表しました。

出席者全員に表彰状授与した後、代表の生徒さんにあいさつと引率の先生に挨拶を頂戴しました。最後に記念撮影を行い表彰式を閉会しました。

古城山清掃活動に参加

2024年3月10日㈰
場所／笠岡市古城山



3/10（日）に古城山公園の清掃活動に行って参りました。
（※山頂からは笠岡市街地が一望でき、市内有数の花見スポットです。）

全体で約80名が参加し、我々ライオンズクラブとしては参加者2名と寂しい人数でしたが、共に作業を進めることでより一層の団結と連帯を感じました。山の清掃活動は自然環境を保護し、美しい景観を守るために重要です。

参加することで自然の美しさや貴重さを再認識し、地域社会とのつながりも感じることができました。今後も地域に貢献できる活動を行っていきたいと思います。また、次回はもっと多くの人に参加してもらえるよう、さらに広めていきたいと思います。

ランドセルカバー贈呈式

2024年3月13日㈬
場所／笠岡市長室



3月13日（水）市長室にて笠岡市内の新小学一年生276名分のランドセルカバーを贈呈しました。

今年で3回目となります。

7R－1Z 鳥取中央ライオンズクラブ

青谷こども学園へ Xmasケーキ寄贈

2023年12月22日㈮
場所／青谷こども学園



児童養護施設「青谷こども学園」へ楽しいクリスマスを過ごしてほしいと、今年もXmasケーキやブーツのお菓子、蜜柑を寄贈しました。

まだ園児との交流会はコロナ禍の影響でかないませんが、引き続き見守っていきたいと思います。

沖縄の児童養護施設「愛隣園」慰問事業

2024年3月2日㈯
場所／沖縄児童養護施設「愛隣園」



2015年から交流を続けている沖縄県島尻郡にある児童養護施設「愛隣園」を今年も3月2日(土)鳥取中央ライオンズメンバー

１２人で慰問に行ってきました。那覇市内の滞在ホテルから約３０分で愛隣園に到着すると、ボール遊びをしていた子ども達が近寄ってきて元気よく挨拶をしてくれました。

３月の沖縄にしてはとても肌寒い日でしたが、「愛隣園」の子ども達は元気いっぱいでした。我々は会議室に入り上江洲施設長から近年の児童養護施設の状況について勉強させていただき、参加メンバーから募った寄付金10万円と鳥取銘菓や特産の梨を寄贈しました。上江洲施設長から感謝の言葉と同時に子ども達をいつか鳥取に連れて行きたいという気持ちを聞き及び、いつか実現したら鳥取の色々な所に子ども達を案内し、美味しいものもたくさん食べてもらえたらと思いました。最後に集合写真を撮りましたが、私の膝の上にちょこんと座った子が可愛かったです。また来年も「愛隣園」慰問に参加したいと思いました。

青谷こども学園との巣箱作り交流

2024年3月23日㈯
場所／児童養護施設「青谷こども学園」



青少年健全育成と自然環境保全の観点から、児童養護施設「青谷こども学園」にてメンバーと児童が二人一組になって野鳥の巣箱作りを実施しました。初めてハンマーを手にして釘を打ったりノコギリで木を切ったり、どんな鳥が来てこの巣箱で子育てするのか想像しながら２時間かけて仕上げていきました。この体験を通して一緒に作業をする楽しさ、物づくりの面白さ、最後までやりとげた達成感を学んでくれたように思います。帰り際まで巣箱を抱えて離さない子ども達もいてそれぞれ名前を書き入れてもらい、公園に設置すると約束して持ち帰りました。その後４月２１日（日）昨年リニューアルして管理育成している南限自然公園の手入れ作業とあわせて巣箱を取り付けました。。

能登半島地震災害義援金を寄贈

2024年4月19日㈮
場所／日本赤十字社鳥取県支部

鳥取市内6LC合同で街頭募金も行いましたが、クラブで何かできることはないだろうかと話しあったところ、募金箱を作成し知人やメンバーの事業所に設置して広く支援金を募る事にしました。2か月後にこの募金箱を回収したところ205,677円もの支援金が集り、この度日本赤十字社鳥取県支部へ



寄贈いたしました。被災者の方の困難はまだまだ続きます、一日も早い復興を願い出来ることを続けて支援していきたいと思います。

7R－1Z
鳥取いなばライオンズクラブ

能登半島地震の被災者を支援するための街頭募金活動

2024年2月4日㈰
場所／カインズモール鳥取



2月4日（日）午前10時より午後4時まで、カインズモール鳥取にて福家ZCのもと、7R-1Z6クラブ合同で能登半島地震の被災者を支援するための街頭募金活動を行いました。当日は6クラブ総勢81名の参加があり、寒い中でしたが会員が一丸となって支援の手を差し伸べている姿は、ライオンズの結束力と優しさを感じました。被災者の方々に少しでも温かさと希望を届けることができればと思いながらの活動に、寒い日でしたが、多くの方々が寄付をしてくださり、募金総額445,803円と大きな成果を上げることができました。温かい思いが被災者の方々に届くことを祈ります。そして、被災者の方々が一日でも早く元の生活に戻れるよう、私たちは引き続き様々な支援活動を続けていかなければならないと心新たにした1日でもありました。これからも、一人でも多くの方々が支援の輪に加わり、被災地の復興を支えていけることを願っています。

街頭献血活動

2024年3月3日㈰
場所／イオン鳥取北店



令和6年3月3日（日）イオン鳥取北店にて13：30～16：00街頭献血活動を実施しました。昨年度はコロナ禍の制限があり、少人数で呼びかけましたが、今年度はコロナの感染症法上の位置付けが、2類から5類に下がっていることから、池谷会長をはじめ、21名の会員が参加して、献血のご協力のお願いをしました。当日の店内は多くのお客様で賑わっており、目標を上回る、受付数62名、献血できた方52名（うち会員3名）のご協力をいただくことができました。献血にご協力いただいた皆様に心から感謝申し上げます。

献血協力　受付　　62名
　　献血者　52名（20,800cc）

7R－1Z
鳥取千代ライオンズクラブ

鳥大留学生と餅つきの会

2024年1月28日㈰8:00～
場所／長谷の里会館



1997年から毎年実施する国際交流事業で今年で27年目になります。

鳥取大学の留学生たちと1月28日、鳥取市長谷の公民館「長谷の里会館」で地元住民らと餅つきで交流を行いました。初めて握る杵の重さに苦戦しながらも楽しそうに餅をつき、日本の伝統文化に触れたようでした。新型コロナウィルスの影響で4年ぶりの開催となりましたが、中国や韓国、ベトナム、ジンバブエ、コロンビアなど10カ国以上の留学生ら24人に参加して頂きました。地元住民らの指導を受けて白餅やよもぎ餅、とち餅など約30キロの餅つきに挑戦しました。「よいしょ」と声を掛け合いながらテンポよく杵をふるい、餅が出来上がる様子に歓声を上げていました。

毎回留学生のお国料理を作って頂くんですが、今回はジンバブエとベトナム料理で、会員の作ったキノコ鍋と猪鍋も合わせて異

文化交流を楽しみました。

第23回チャリティバザー in 鳥取市花のまつり

2024年4月29日（月･祝）9:00～
場所／本通り　黒住教前



4月29日昭和の日。朝からはっきりしない空模様の中、会員全員で火をおこし、テントの設営、テーブルの設置等みんなでワイワイ言いながら協力して進めました。

今回は油で揚げたアツアツの天ぷらと杵つきの餅は「とち餅」「よもぎ餅」「白餅」「餡入り餅」と色々。オープン前からたくさんの方の行列で、ついた傍から次々と売れていき、順番待ちのお客様が出来る程の大盛況でした。

数日前からもち米の洗米、こね手の手配。そして当日、餅のつき手としてベトナムの方と鳥取メカシステム社員の皆様、こね手の沢さん、大変お世話になりました。そしてお疲れ様でした。

鳥取藩主池田家墓所清掃奉仕活動

2024年5月24日㈮14:00～
場所／国府町　池田家墓所



池田家墓所清掃奉仕活動は、毎年5月の認証記念例会終了後に、創立以来41年間継続事業として、鳥取市国府町奥谷の国史跡鳥取藩主池田家墓所（初代～11代）の清掃奉仕活動を行っています。

春、桜のシーズンも終わり落葉等も沢山落ちていて、会長はじめ約10人が約1時間墓石の裏や石垣沿いの落ち葉集めに汗を流しました。

墓所の存在を広く周知し、訪れた人にきれいな環境で楽しんでもらいたいと毎年実施しています。今回は初代藩主光仲公の墓石の他、9,10代藩主らの墓石周辺を念入りに清掃。新緑に包まれた墓所で、熊手などを用いて落ち葉や枯れ枝などを集めました。

これからも、この清掃奉仕活動を続けていきたいと思っています。

7R－1Z
鳥取砂丘ライオンズクラブ

街頭献血

2024年3月17日㈰
場所／イオン鳥取北



3月17日（日）にイオンモール鳥取北店で街頭献血の呼びかけ活動に参加してきました。行き交う人達に「献血のご協力をお願いします。」と献血への協力を呼びかけました。受付から反対側で呼びかけを行っていたため、受付を行っている人達の姿を見ることはできませんでしたが、43名もの方が協力してくださいました。

恥ずかしながら、私は声掛け活動に夢中になりすぎて自分が献血をするのを忘れていました・・・次回は必ず献血もしたいと思います。

献血にご協力していただいた皆様、ありがとうございました。

鳥取砂丘ライオンズクラブの参加された皆様、お疲れ様でした。

春の鳥取砂丘一斉清掃

2024年4月14日㈰
場所／鳥取砂丘



鳥取砂丘一斉清掃に会員・事務局・LBを含む総勢20 名の参加があり、私も息子と参加しました。小学生の時から一緒に参加してきた子どもが今年中学1年生になり、今回は誘っても付いて来ないかと内心思いながら前日に、明日砂丘清掃の奉仕活動に行くけど一緒に行くか?と声をかけると、いいで一緒に行こうと返事をくれました。私は嬉しくて、明日の奉仕活動を楽しみに就寝しました。朝起きると、とても良い天気です。気分も晴れやかに2人で家を出発し会場に着くと、会員メンバーの方々に声をかけられ息子がしっかり返答する姿を見て、大きくなったなーと感じながら清掃活動がスタート。汗をかきながら2人協力してゴミを拾う中で子どもと色々な話をしたり聞いたりでき、楽しみながらとても良い時間を過ごせました。ライオンズクラブでの活動は、私も子どもも大きく育ててくれるとても良い活動だと改めて思いました。

手をつなぐ育成会との野外レクリエーション

2024年4月20日㈯
場所／白兎グラウンドゴルフ場



4月20日（土）白兎グラウンドゴルフ場でのグラウンドゴルフ大会とビンゴゲーム大会は、手をつなぐ育成会の皆様と鳥取砂丘ライオンズクラブメンバーが一緒に参加し、とても素晴らしい一日を過ごすことができました。

特に、手をつなぐ育成会の皆様が自身の最高のパフォーマンスを見せてくださり、その姿に心から感動しました。

グラウンドゴルフ大会の表彰式では、全員の順位発表と記念品の授与を行い、皆様の笑顔で溢れる温かい雰囲気の中で、予想以上の盛り上がりを感じました。

この素晴らしいイベントが皆様の心に深く残り、次回の大会もさらに盛り上がることを願っています。鳥取砂丘ライオンズクラブと手をつなぐ育成会の皆様、また来年も楽しい時間を一緒に過ごしましょう。

7R－2Z
倉吉打吹ライオンズクラブ

薬物乱用防止出前教室

2023年11月20日㈪
場所／倉吉市立小鴨小学校



令和5年11月20日（月）、倉吉市立小鴨小学校で「薬物乱用防止出前教室」を開催しました。

はじめに薬物乱用の概要を説明するDVDを見ていただき、その後L西嶋が講師を務めて身近な薬物乱用の事例と身近に

潜む薬物の実態について講演をしました。生徒の皆様に薬物乱用の危険性をしっかり学んでいただけたと思います。最後に担当副会長L福井のリードで「薬物乱用はダメ、ゼッタイ」と唱和をし、しっかり締めていただきました。

薬物乱用防止出前教室

2024年2月20日㈫
場所／湯梨浜町立東郷小学校



令和6年2月20日（火）、湯梨浜町立東郷小学校で「薬物乱用防止出前教室」を開催しました。

前半は薬物乱用の概要を説明するDVDを見ていただき、その後L西嶋が講師を務めて、身近な薬物乱用の事例と身近に潜む薬物の実態について講演をしました。

後半は倉吉保健所から薬物乱用防止指導員の堀内頼道様をお招きし、子ども達にも分かりやすく講演をしていただきました。生徒の皆様に薬物乱用の危険性をしっかり学んでいただけたと思います。最後はL湊の音頭で生徒たちと一緒に『薬物乱用はダメ。ゼッタイ。』と唱和して締めくくりました。

玉川清掃

2024年3月28日㈭
場所／市内を流れる玉川



令和6年3月28日（木）毎年4月第1日曜日に開催される「倉吉打吹流しびな」の開催場所である玉川の清掃を行いました。

例会終了後、早速胴長靴を身につけ川の中へと！思ったほど川藻もなく、草やゴミ等を取り、作業はスムーズに行われました。

倉吉の観光地の再活性化を願い、4月の倉吉打吹流しびなの開催を願いながら作業を行い、きれいな玉川になりました。

倉吉打吹流しびな

2024年4月7日㈰
場所／市内を流れる玉川（白壁土蔵群のある新町一丁目）



令和6年4月7日（日）「第38回倉吉打吹流しびな」を開催いたしました。この倉吉打吹流しびなは、親たちが我が子の安全で幸せな成長を願って、子どもの分身をひな人形に託して川に流し、子どもを災厄や禍から守りたいとする素朴ながら今に生きづいている古い伝統行事です。そして親たちの子を思う心のぬくもりを「倉吉の打吹流しびな」として玉川に再現し、第38回を終えました。この行事を通じて玉川と市民の絆をいっそう強く結び玉川の浄化と清流の蘇生を願いうものであります。

今年は天気も良く玉川周辺では地域の桜まつりなどと重なって大変賑わいました。子ども達も着物姿で地方ニュースや新聞にも取り上げていただきました。子どもたちが願いを書いて流す絵馬は、思いを込めて作成し流した後

会員が川下で回収して賀茂神社に奉納し清抜します。そして翌年のとんど祭りにて焼納いたします。

このアクティビティはコロナ禍から大幅に縮小していました。今年は以前の半分の大きさでさせて頂きました。倉吉春まつりの神事として安定しています、また、大勢の賑わいから来年はもっと成長できればと思います。

8R－1Z 西伯南ライオンズクラブ

第1回チャリティーゴルフ大会

2024年4月13日㈯
場所／グリーンパーク大山ゴルフ倶楽



当クラブのゴルフ同好会メンバーが中心となって、三ヶ月前から準備を進め開催に当たりました。

当日は素晴らしい青空の、絶好のゴルフ日和に恵まれ、お二人のZCと25名のライオンズメンバー、メンバーの知人のかた58名で合わせて85名にご参加を頂き盛大に開催することが出来ました。

夜の表彰式・懇親会は、場所をANAクラウンプラザホテル米子に移し、ゴルフ参加者ではない当クラブのメンバー11名も加わって、ゴルフ談義にも花を咲かせて和やかにまたとても楽しい懇親会になりました。

当日の登録料と各ショートホールに置いた募金箱、そして懇親会から参加して貰ったメンバーからの募金合わせて、137,240円が集まり、その募金すべてをLCIF（災害指定）の方へ送らせて頂きました。皆様のご支援に深く感謝いたします。

来期は、認証30周年の大きな節目を迎えます。その記念事業の一つとして第2回大会を実施する予定にしております。今後とも、私たち西伯南ライオンズクラブを宜しくお願い申し上げます。

8R－2Z 境港ライオンズクラブ

境みなと寄席

2023年11月19日㈰
場所／『みなとテラス』市民ホール



2023年11月19日（日）境港市の『みなとテラス』市民ホールにおいて、境港ライオンズクラブ主催で恒例の「第27回さかいみなと寄席」を開催しました。今年の演者は、毎年出演の林家たい平師匠に加え、三遊亭小遊三師匠、三味線漫談の林家あずみさん、たい平師匠の息子さんの林家さく平さんの4人で、今回は特に『笑点』にレギュラー出演中の二人が出演すると言うことで前人気も上々、当日、定員800名の会場がほぼ満員となるほどの盛況ぶりでした。

寄席の利益は少々でしたがその使途は、例年どおり青少年育成事業の一環で、市内の中学校3校へスポーツ振興金として役立たせていただくために、会場において、境港ライオンズクラブの濱会長から代表の第1中学校校長先生に直接お渡ししました。

2020年～2021年度は、コロナ禍のため初めて開催できませんでしたが、毎年、境

港市民や米子市民が楽しみにしている寄席でもあり、今後も継続して開催していく所存です。

8R－2Z
米子城山ライオンズクラブ

認証45周年記念式典

2024年5月25日㈯
場所／米子ワシントンホテルプラザ



清々しい陽気のなか、認証45周年記念式典を鳥取県知事、米子市長、ライオンズクラブ関係では地区ガバナー藤井様はじめ地区役員、姉妹提携クラブ、友好クラブ、ブラザークラブの会員の方にご臨席いただき挙行いたしました。式典のなかでは鳥取県知事が見守る中、藤井地区ガバナー、姉妹提携クラブである徳島城山LC平松会長に立会人をお願いし友好クラブである松山城山LCと姉妹提携締結をいたしました。

祝宴ではご来賓の方々にも参加頂いた「淀江さんこ節」が大変盛り上がり、会場のあちらこちらがカメラのフラッシュの嵐でした。和気藹々の中式典、祝宴を閉会いたしました。

記念事業としては1.湊山公園「城山の池」東屋の改修及び周辺樹木の剪定 2.鳥取県立皆生養護学校へ書架寄贈 3.LCIFへ10万円及び能登半島地震支援金108.654円の寄付をいたしました。

これを契機に思いを新たに地域発展のため一層の奉仕活動に精進する所存でございます。

8R－2Z
湯梨浜みらいライオンズクラブ

出雲山展望台の清掃活動

2024年6月13日㈭
場所／鳥取県東伯郡湯梨浜町大字宮内



湯梨浜みらいライオンズクラブは町内宮内地区にある、出雲山展望台の清掃活動に参加しました。鳥取県なのに出雲というのも不思議に感じられる方もおられると思います。大国主命の娘、下照姫命が船で当地に着き、近くの倭文神社に定住した際、故郷の出雲をしのび、この高台から出雲を懐かしまれたことから名前の由来があります。湯梨浜町商工会が年数回清掃活動を行なっていますが、当クラブも地域貢献の観点から参加しました。今後も当クラブは独自のアクティビティだけでなく様々な地域の活動に参加を続けます。

新会員紹介 *New Member Introduction*

❶ クラブ名 ❷ 氏名 ❸ 入会年月 ❹ スポンサー名


❶ 岡山
❷ 山本 芳栄
❸ 2024年2月
❹ 有本 みどり


❶ 岡山
❷ 川上 滋央
❸ 2024年4月
❹ 大谷 博


❶ 西大寺
❷ 岡本 敦義
❸ 2024年2月
❹ 歳森　宏


❶ 西大寺
❷ 久本 利典
❸ 2024年4月
❹ 田尾 公人


❶ 西大寺
❷ 小川 卓志
❸ 2024年4月
❹ 歳森　宏


❶ 西大寺
❷ 松岡 幸司
❸ 2024年4月
❹ 歳森　宏


❶ 西大寺
❷ 川崎 一平
❸ 2024年1月
❹ 坪井 綾広


❶ 西大寺
❷ 中条 正志
❸ 2024年3月
❹ 歳森　宏


❶ 岡山みらい
❷ 小坂 祐大
❸ 2024年1月
❹ 吉田 和弘


❶ 岡山みらい
❷ 菅野 凌哉
❸ 2024年1月
❹ 藤井 信英


❶ 岡山みらい
❷ 藤井 翔悟
❸ 2024年1月
❹ 藤井 信英


❶ 岡山みらいEST支部
❷ 柴田 大輝
❸ 2024年1月
❹ 髙田 将太


❶ 岡山みらいEST支部
❷ 鈴木 一平
❸ 2024年1月
❹ 佐山 浩朗


❶ 岡山みらいEST支部
❷ 濱野 雄心
❸ 令和6年1月
❹ 佐山 浩朗


❶ 岡山みらいEST支部
❷ 村上 泰久
❸ 令和6年1月
❹ 佐山 浩朗


❶ 岡山みらいEST支部
❷ 中西　将
❸ 令和6年2月
❹ 坂本　歩


❶ 岡山みらいEST支部
❷ 長瀬 健詳
❸ 令和6年2月
❹ 坂本　歩


❶ 岡山みらいEST支部
❷ 松岡 恭正
❸ 令和6年2月
❹ 佐山 浩朗


❶ 岡山みらい
❷ 和田 真奈美
❸ 2024年5月
❹ 矢野 瑠嗣


❶ 岡山みらいEST支部
❷ 岡　信介
❸ 2024年5月
❹ 佐山 浩朗


❶ 岡山みらいEST支部
❷ 梶原 伸二
❸ 2024年5月日
❹ 佐山 浩朗


❶ 岡山みらいEST支部
❷ 児嶋 佑太
❸ 2024年5月
❹ 坂本　歩


❶ 岡山みらいEST支部
❷ 田中 克佳
❸ 2024年5月
❹ 佐山 浩朗


❶ 岡山みらいEST支部
❷ 政木 龍也
❸ 2024年5月
❹ 長瀬 健詳


❶ 岡山みらいEST支部
❷ 武田 一将
❸ 2024年6月
❹ 長瀬 健詳


❶ 邑久
❷ 上室 浩二
❸ 2024年3月
❹ 廣田　均


❶ 岡山東
❷ 岡本 亮一
❸ 2023年7月
❹ 井上　賢


❶ 岡山東
❷ 山本 恭平
❸ 2023年9月
❹ 楢村 貴宏


❶ 岡山東
❷ 小椋 大輔
❸ 2024年2月
❹ 川﨑 宣孝


❶ 岡山東
❷ 内田 陸
❸ 2024年4月
❹ 楢村 貴宏


❶ 岡山南
❷ 赤畠 菜穂子
❸ 2024年6月
❹ 国遠　明


❶ 玉野
❷ 金子 修司
❸ 2024年1月
❹ 住吉 孝文


❶ 玉野
❷ 大西 利行
❸ 2024年4月
❹ 住吉 孝文


❶ 玉野
❷ 大福 英幹
❸ 2024年4月
❹ 住吉 孝文


❶ 玉野
❷ 中塚 俊道
❸ 2024年4月
❹ 住吉 孝文


❶ 倉敷西
❷ 荒井 康弘
❸ 2024年2月
❹ 平井 弘明


❶ 倉敷
❷ 越山 卓朗
❸ 2024年2月
❹ 永田 妙子


❶ 倉敷
❷ 山口 順司
❸ 2024年3月
❹ 岡 荘一郎


❶ 倉敷
❷ 山台 倫安
❸ 2024年2月
❹ 岡 荘一郎


❶ 倉敷
❷ 渡辺 亘
❸ 2024年3月
❹ 原　淳二


❶ 金光
❷ 沖村 舞子
❸ 2023年9月
❹ 小野 義則


❶ 総社
❷ 薮崎 稔
❸ 2024年3月
❹ 石原 和則


❶ 鳥取中央
❷ 岸田 いずみ
❸ 2024年2月
❹ 池内　健


❶ 鳥取中央
❷ 甲斐 裕章
❸ 2024年6月
❹ 佐藤 浩尉


❶ 鳥取中央
❷ 宍道 真理子
❸ 2024年2月
❹ 池内　健


❶ 鳥取中央
❷ 神原 茂
❸ 2024年1月
❹ 山田 広子


❶ 鳥取中央
❷ 田村 拓也
❸ 2024年2月
❹ 池内　健


❶ 鳥取中央
❷ 東藤 文彦
❸ 2024年5月
❹ 入江 峰生


❶ 鳥取中央
❷ 入江 晴久
❸ 2024年3月
❹ 入江 峰生


❶ 鳥取いなば
❷ 安澤 健太
❸ 2024年2月
❹ 懸樋 真哉


❶ 鳥取いなば
❷ 筒井 洋平
❸ 2024年2月
❹ 上田 隆司


❶ 鳥取久松
❷ 吉高 神尊
❸ 2024年5月
❹ 木谷 清人


❶ 鳥取久松
❷ 成瀬 智也
❸ 2024年4月
❹ 高岡　繁


❶ 鳥取久松
❷ 石田 亮
❸ 2024年5月
❹ 吉森 英樹


❶ 倉吉
❷ 照下 崇
❸ 2024年1月
❹ 武村 俊樹


❶ 倉吉グレート
❷ 花原 久美子
❸ 2024年1月
❹ 横山 龍大


❶ 倉吉グレート
❷ 清水　満
❸ 2024年1月
❹ 野崎 輝美


❶ 倉吉グレート
❷ 福本 隆朋
❸ 2024年1月
❹ 野崎 輝美

THE LION TIMES

Lions Clubs
International District 336-B

2023.07-2024.06

Vol.03

ライオンズクラブ国際協会 336-B 地区
【キャビネット事務局】
〒700-0985 岡山市北区厚生町 3-1-15 岡山商工会議所 7F
TEL.(086)232-7722　FAX.(086)232-1155
E-mail　info@lc336-b.com　　URL　https://lc336-b.com

発行日／2024 年(令和 6 年) 6 月 30 日
発　行／ライオンズクラブ国際協会 336-B 地区
発行者／地区ガバナー 藤井 信英
編　集／IT・M・ライオンズ情報委員(委員長：松本 善文)
委　員／三井純一・岡澤和耶・桐原知之・山本達也・坪井一廣・西規雄・増井和徳
制　作／昭和印刷株式会社